京城日報

本紙定價 [illegible]
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奥田直[illegible]
印刷人 小川三之介
電話 [illegible]

三月五日夕刊(朝夕併せて八頁)

◇フ元帥軍事條件說明

一日の講和會議に於てフオッシュ元帥は獨逸に課すべき軍事條件に關する方法に就て說明したり最高軍事會議は三日午後會合報告及び獨逸に課すべき休戰條約規定其他に就て審議する筈なり(巴里電報)

◇米大統領再渡佛

米國大統領ウイルソン氏は四日華盛頓を出發し同日午後紐育に到著直ちにメトロポリタン、オペラハウスに赴き同所に於て演說を爲しジヨージ、ワシントン號に乘船五日早朝出發再び渡佛すべし(華盛頓電報)

◇青島還附と報償

齋藤書記官佛記者に語る

既電の如く西園寺侯一行は二日朝巴里到著牧野男、松井、珍田兩大使と會見せるが一行中の齋藤書記官は青島問題に關しプチツト、パリジヤン紙の記者に語つて曰く「日本は青島を保留せんとする意思無し支那に還附せんとす其報償として他の諸國と同樣居留地を青島に要求すべく又或種の計畫例へば濟南鐵道の如きに對しては支那と共同して事に當らん事を支那に求む可し」(巴里電報)

◇要は敵本主義 陝西問題は口實

上海に於ける和平會議其後の情報に依れば徐總統は南方の要求を容れ改めて大總統令を發し在陝西陝樹藩に戰鬪中止を命じ今後同地方に於ける所謂匪徒討伐は全然中止せしむることに同意したりと云へるが右は總統が日本及び列國の意の在る所を察知し和平會議を破裂せしむるを不得策なりとし時局を拾收せんとしつゝあるも段祺瑞一派は其地位を擁護せんが爲め死物狂となり北京に在る勢力を恃みて總統府を威壓しつゝあり陝西問題は或は之を以て一段落を告ぐべきも南方派は寧ろ段祺瑞一派を排斥せんとする敵本主義より陝西問題を主張しつゝあるに過ぎざれば又復會議の行惱みを見ること無しとせず和平會議の前途は樂觀を許さゞるものあり(東京特電)

◇和平會議頓挫と内田外相の訓電

軍器供給參戰借款引出中止

內田外相は三日原首相の腰越別莊より歸京するを待ち凝議の上定例閣議を俟たず同夜小幡北京公使に對し帝國政府は當初の聲明通り支那の和平統一を希望して歇まず從つて之が障碍たる可き一切の原因の發生を好まず又參戰軍の編成は支那參戰の結果にて附帶條件參戰借款軍器供給の契約成れるも之が偶ゝ和議の障碍となり居れる如くなれば軍器供給も差控ふべく參戰借款殘額も引出しを中止されたしと支那外交總長代理に勸告する樣訓電し同時に徐總統に對しても帝國政府の意の在る所を通ぜしめ和平會議を破裂せしむる如き事無き樣希望せり其結果支那政府は大總統令を發し北軍の陝西に於ける軍事行動を中止せしむる事となれるが外相は一方齋藤少將にも歸還の電報を發し又坂西少將は支那政府顧問の期間關係より至急召還の運びに至らざるも近く歸朝す可く松井大佐は步兵第三十九聯隊長に轉任を命ぜられたり陝西問題は之にて一段落を告げたるが南方は更に國防軍編成延期を主張し來りたれば和平會議の前途尙樂觀を許さゞるものありと傳へらる(東京特電)

◆行惱の南北和平會議

支那南北和平會議は上海舊德人俱樂部に於て去月廿日より開會されつゝあるが未だ三四回の會合に於て陝西國防軍參戰借款の諸問題に就き南北の一致を缺き談判行詰りの旨上海通信は報ぜるが事實とせば支那南北の一途の爲め憂慮に堪へざるものあり寫眞は去月廿六日第三回會議の實況にして向つて左は北方各代表右は南方各代表(北京)

◇眞面目なる狂言か

和議の立別を恐る=結局再開か

南北和平會議は事實三日より停止され居れるが右は和議の立別れに非ず立別れは南北双方共に欲せず蓋し彼等は立別れ後策の施す可きを知らざると外國の干涉を懼れ居ればなり南方代表及び北方代表の辭職は唯北京政府の反省を促さんとするに過ぎざれば遠からず再び和議の進行を見る可し(上海電報)

◇朱啓鈐辭意固し

北方代表朱啓鈐氏の辭意は案外堅固なりと(上海電報)

◇オムスク親日傾向

日本の眞意を諒解す

オムスクに約五箇月間滯在中なりし武藤少將は二日哈爾賓着三日午後二時發南下の豫定なるが同少將は語つて曰く「オムスク新聞の論調は最近親日に傾けり而は日本出兵の眞意を諒解し來れると今次の撤兵に依り日本に占領の意思無き事判明せるが爲めなり又プリンセス島會議の主唱者は日本にあらざりしことを諒解したるもの如し彼等はプリンセス島會議に關し吾々を過激派と同視し同會議に列席せしめんとするは面白からざることなりと憤慨し居れり同政府は近來其基礎を鞏固にし地方民信頼の度を增しつゝあり、例へば陸軍の編成も良好に赴き居れりされど過激派に近しと稱せらるゝ社會革命黨左黨なるものは依然反對の意思を有し居れるが

第四十一議會植民地問答(十一)

=衆議院豫算第二分科會(五)

(第四十一議會衆議院豫算委員會等に於ける朝鮮滿洲其他植民地並に直接地方に關係せる質問應答の中重要なるものを摘ぐ。必ずしも前後の順序に次第を附せず(東京支局))

▲**鈴木梅四郎氏** 昨年は教育の事を御話しました、此御答に較べますと、今年は小學校の增設は大正十五年までの豫定が出來て居ると云ふ御話でございますが、至極結構と思ひます此計畫が完成しますれば、鮮人の就學率は百分の幾位になりますか

▲**鈴木度支部長官** 此計畫が完成しますと、今日で十五萬人許りになります約**一割二分**許りに當るのでありまして、到底之を以ては十分とすることは出來ませぬ、尙ほ地方の經濟の發達、並に財政の狀況に依りまして更に相當な擴張の必要を認めて居ります

▲**鈴木梅四郎氏** 此田鹽の調査費が出て居りますが、總督府の計畫は鹽の內地だけの需要は、今日の所では別に不都合は無いのでありますが、此鹽田調査費は或は母國に鹽を送ることが出來るのでありますか

朝鮮製鹽事業

▲**鈴木度支部長官** 朝鮮の鹽の消費額は、約三億萬斤であります此中政府が持つて居ります天日鹽田で出來ます鹽が、先づ昨年で約八千萬斤今年では九千萬斤以上になります、其他輸入を致して居る鹽が二億二千餘萬斤であります、是はどうしても漸次鹽田を擴張して、所謂自給自足にならなければ朝鮮の經濟にも不適當でありますし、國民消費の上から見ましても、甚だ不安心でありますから、漸次鹽田を擴張したいと思つて居ります

▲**鈴木梅四郎氏** 朝鮮に於ける鹽田の實際の成績は、關東州邊に較べて成績はどうなつて居りますか、今日までの成績は

▲**鈴木度支部長官** 御答致します、鹽田の生産力は朝鮮の實驗に徵しますと、一町步當り約八萬五千斤、是は大正六年であります、新らしい鹽田も多少交つて居りますので、鹽田が低くなつて居りますが、漸次增加しつゝ、割合に發達して來た年が淺いのであるのであります。それで**大正八年には先づ九萬斤以上穫れる**ものと考へて居ります**關東州のは是は六萬五千斤**と云ふことになつて居ります**青島邊が六萬六千斤**臺灣が極く大體の平均でありますが、十二萬斤と承つて居ります御承知の如く鹽田が漸次年を經まして熟田されるに從つて、生産力が增して行くのであります。朝鮮では大體**十萬斤を以て計畫斤數**と致して居るのであります

▲**鈴木梅四郎氏** 其生産費は成りましたか、生産費は百斤どの位に當りますか

▲**鈴木度支部長官** 大正六年の實驗に徵しますと、朝鮮のは生産費であります、それが二十錢七厘位になつて居ります

甜菜栽培成績

▲**鈴木梅四郎氏** 甜菜糖の補助も計上されて居るやうでありますが、甜菜糖の栽培は朝鮮に於て大分從前の方から承つて居りますが、併し會社も出來て事業も始まり掛けて居ります、尙は事業としてはまだ大體的に進まぬやうであります。全體此甜菜糖の遲々として進まぬ主なる原因は何處にあるのでありますか

▲**鈴木度支部長官** 是は甜菜糖の種子の輸入に困難を感じた事と、今一つは製造の機械の輸入が思はしく運ばなかつた、是が主なる原因であります。昨年は漸く其の種子を得まして**七十餘町步に植付け**ました、それを採取しまして本年は餘程擴がる積りであります、尙ほ『ボイラー』の輸入が非常に差支へて居つたのでありますが、是は幸に最近爽な利還から輸入されるとか云ふ御話を聞きましたからして、本年內には相當な設備が出來上るだらうと考へて居ります

▲**鈴木梅四郎氏** 甜菜糖に對する補助はどう云ふ事になつて居りますか

▲**鈴木度支部長官** 糖の原價の半額を人民の方に補助すると云ふ風に致して居ります

▲最早氣勢昂らず

目下南派は政府に對して今少しく進取的政策に出でよと叫び又政府側にあつては形式上左右兩黨の中間を標榜しつゝあるが其實思ひ切りたる高壓手段を取りて其計志の遂行を期しつゝあり同政府は成るべく外債を仰がざる主義にて自國內の徵稅收入にて可能なる範圍內に於て將來の計畫を立てつゝあるも結局は外債を仰ぐるに至るべし而同政府は毎月國庫收入の次第を發表して人民の誤解無き樣努めつゝあるが徵稅も益良好に向ひつゝありセミヨノフとの葛藤問題は結局セミヨノフを第五軍團長として認め妥協するに至れり(哈爾賓電報)

◇滿洲共益社進捗

逐て計畫中なりし滿洲共益社(合資本金百萬圓、四分の一拂込)は其後創立準備着々進行し目下株金割當を了し株金拂込中の由なれば近く開業を見るに至る可く其際は現朝鮮共益社取締役竹下氏當務取締役として來奉すべしと(奉天特電)

◎兩御代拜歸東

國葬參列の爲め入城中なりし武田有栖川宮御代理坪井梨本宮御代拜は五日朝退城せり

◎監獄醫教誨師等級勅令準用

總督府監獄醫教誨師の官等々級配當並に奏任及び判任待遇總督府監獄職員給與令中改正の二件は二月二十七日附勅令を以て公布即日施行されたるが右に依り總督府監獄醫教誨師及び教師の官等々級の配當に就ては大正七年勅令第三百四十七號を準用し藥劑師の等級配當に就ては教師の等級配當に關する規定を準用せらるゝ事となり又奏任及び判任待遇總督府監獄職員給與令中第一條但書に藥劑師の給與に就ては教師の給與に關する規定を準用せらるゝ事となり

◎遞相の鮮米觀

米穀金融の放漫を戒しむ

朝鮮に於ける內地移出米 餘力は尙▲**二百萬石**を剩し居れる推算なるに拘はらず一月下旬以來鮮米買控して內地相場と不引合となり少量宛の積出しを見るに過ぎず遞相は原の配意により郵船商船の兩社に西鮮內地間定期航路を開かしめんとせしも朝鮮諸港に積出し米なきを云ふ實情に付き田遞信大臣は今回來鮮の上釜山京城仁川の各地に於て米界の情勢を調査し當局並に當業者の意見を聽取して歸東したるが遞相の鮮米觀に付某有力方面に語りたる要領を聞くに『朝鮮各港に移出鮮米なしの聲は事實に非ず現に釜山の約**四十萬俵を主として**仁川群山木浦各港を合せば少くも今日に於て移出せらるべき正米は**百萬俵以上を數へ得べし**而して更に各港に搬出し得る貨米の量は尙多大なりと思はる然もその▲**內地積出米**の不足若くば皆無を稱するは何故なるや更に産地高を稱へて開港場米商の買附け振はざるは何故なるかと云ふに要するに各銀行が貸出數字の增加を誇示せんため米穀金融を昨年來の餘りに放漫に餘りに過調に手を擴げたるために非ずや故に開港場の貯米筋の如きは十二分に金融を附せられ居るため常に空賣買の轉取りを事とし思惑のみに走り先高見越しの態度を執りつゝあるなりこれ開港場に於ける在米の內地移出を見ざる所以ならんと思はる、宜しく金融を緊縮して思惑熟の一掃を期せざるべからず此點に於て鮮銀が當局の意を享け二月中旬以來米穀金融の警戒を初めたるは甚だ意を得たりと雖も惜むらくは若干期日の遲れ思惑者側を跳梁せしめたる感なからずや、要するに今後は▲**米穀金融**を一層緊縮して米價を內地の大勢に添はしめ移出の圓滑を期するを要すと云ふにあり右の意見は有力方面に相當傾聽へ行きたるもの如く米價漸落の傾向にあることゝもに銀行の米穀金融更に嚴ならんとするは右のためにあらざるも平鮮米の激落は今後に於て期待し得らるべし

◎技術官會議(第二日)

道鑛業技術官會議第二日は五日午前九時半總督府第二會議室に於て小原農商工部長官統裁の下に開會直ちに日程に入り午前中は聽取事項午後より鑛業取締令施行規則打合せ事項あり同四時閉會せり

◎浦鹽航路開始

朝鮮郵船會社にては三月一日大阪發より浦鹽航路を平壤丸にて開航したるが各地の浦鹽仕向貨物は少からざる由なり

◎朝鮮電興募株

朝鮮に於て現に工業地にして又將來工業中心地たることを豫想せらる、平壤地方には近き將來に於て何等かの方法に依り安價なる電力を供給する一大設備を爲さゞるべからず又之が設備を爲すに依りて徒工業の發展を促進せしむべきは疑ひを容れず而して調査の結果に依れば▲**平壤地方**に於ては到底水力に依る發電は有望ならざるに因り勢ひ火力に待たざるを得ず茲に火力に依るとせば結局石炭の利用に當り其中に含有する有効成分を極度迄利用することに依りて石炭の熱力價額を低下せしめ安價なる電力を得ることを要す此目的に適合するものは『モンド』瓦斯式發電を措て他に之を求むべからず本社は朝鮮總督府の工業獎勵政策に順應し朝鮮無煙炭を原料とし『モンド』式瓦斯發電法に依る電力を一般に供給し且電力を需要する工業を經營すると共に『モンド』瓦斯の副産物たる硫酸アンモニヤ及タール等の製造販賣を爲し以て▲**無煙炭**の採掘及び販賣並に煉炭コークス其他石炭加工品の製造販賣を爲すものにしてその組織は資本金一千萬圓の株式會社とし本店及び工場を平壤に置き將に勃興せんとする西鮮工業界の先驅たらんことを期するもの如く朝鮮總督府は大に本事業を贊助し直ちに會社設立の許可を與へ加ふるに平壤大同江岸に於て海軍々用炭採掘所に接續し最も豐富なる無煙炭坑を附與し南滿洲鐵道株式會社亦▲**本事業**の爲に所要無煙炭の供給上多大の便宜を與へ更に東洋拓殖株式會社は五萬株の株式を引受け且つ金融其他特殊の援助を與ふる事となり尙ほ本會社の發起人は

東京	大川平三郎	橫濱	中村房次郎
同	田中榮八郎	大阪	岡本元之助
同	山本唯三郎	同	島德藏
同	山本悌二郎	神戶	三王禮吉
同	松平直平	門司	中野金次郎
同	馬越恭平	朝鮮	賀田金三郎
同	稻川忠平	同	川上常郎
同	荒井泰治	同	中村辰五郎
橫濱	長與又三	同	中村精七郎

にして發起人及び贊成人にて引受けたる十八萬五千株を除き殘餘の一萬五千株を公募することに決し三月十一日より五日間內地及び朝鮮各地に於ける重なる銀行の本支店にて之が申込を受くる筈なり因に朝鮮に於ける贊成人は町本顯次郞、古城菅堂、天日常次郞、大橋恒藏、宮川五郞三郞氏等十數名なり

◎內田定槌氏退城

國葬參列の爲め入城中の內田定槌氏は五日朝出發歸東せり

◎秋山大將歸東

秋山好古大將は五日午後七時五十分南大門驛發歸東す

八面鋒

◆佛首相クレマンソー君の回復は佛國民をして愁眉を開かしむ。クレマンソー君の死せざるは、天の尙ほ佛國を佑くる所以、曾て將に敵の手に倒れんとしたる、祖國の危機を救へる偉丈夫に、此天惠あるは、固より當然のみ、祝す可し。

◆一時喧しかりし、國際聯盟の聲も、此頃は稍下火となりたるが如し。虛々實々の間に、巧に捏ね上げられたる、國際聯盟の眞價の餘りに高遠にして、現實に用立ち兼ぬることは、古色蒼然たる百萬兩の名器が、吸物椀にもならざれば、丼の代りにもならざると相似たり。世界は終に其の發案者を過信したることを首肯し、又追々巴里公會の、永久平和の聲を、信用せざるに至る無き乎。

◆千八百十五年の維納公會は、英、露、普、墺が、所謂グレート、パワーの名にて、強者即ち強國の權利を思ふ存分に振り廻し、小國をして唯其の命を肯くに過ぎざらしめたるの結果、佛使の反撃となりたるも、而も強者の力の萬能なるは依然たりき。今回の巴里公會に於ても、其の所謂グレート、パワーが製造したるものが、即ち世界永遠の平和てふ、高遠の國際聯盟なる者也。

◆然り而して其の發案者が、道に完く政治の呼吸を呑込み居れる人丈けに、一と手に、正義と利己との兩刀の使ひ分けに成功したるは、お手柄なりと云はざるを得ず。お手柄はお手柄なりとするも、其の本國に於て、反對者の多きは矛盾也。正義人道の名に於て發議されたる事、今更失敗に了らしむるは、聊か殘念として、お氣の毒也。

◆自由と公正とを高唱する米國にして、此議行はれずんば、世界より其の標榜は假面なりと云はるゝも、敢て過評には非ざるべし。先づ國民をして國際的野心を放棄せしめよ、然らずんば成立難を見ん。最近米人は極東に於て、何を爲しつゝありや、誰か野心なしと云ひ得るものぞ、今更野心の爲に自國の提案を挫折せしめば、華盛頓地下に泣かん。

人事消息

▲三井榮長氏(總督府技師) 農業技術官會同臨席及●事視察の爲四日附を以て全南管內に出張を命ぜらる
▲永田光之助氏(同) 忠南經理並諸務の爲四日附を以て忠南管內に出張を命ぜらる
▲武藤平太氏(遞信局技師) 三浦丸檢查の爲四日附を以て山口縣下關に出張を命ぜらる
▲下坂重行氏(海州郡守)▲柳仁秀氏(延安郡守) 行政事務視察の爲四日附を以て東京靜岡愛知京都大阪山口へ出張を命ぜらる
▲松寺竹雄氏(檢事長) 五日朝退城
▲富田儀作氏(鎭南浦實業家) 同上
▲本田幸介氏(水原勸業模範場長) 五日朝釜山上陸同上
▲太田清松氏(朝鮮憲兵隊司令部副官) 同上
▲三浦彌五郎氏 五日朝釜山上陸馬山に向ふ(釜山特電)
▲前旅順海軍中將 五日朝釜發午前十時半發列車にて歸任(釜山特電)
▲久保局長赴任 久保京城鐵道管理局長官五日朝釜山より赴任せり

純廿五馬力吸入瓦斯發動機關 賣却壹臺
○製造年、大正三年大阪發動機株式會社製 各附屬品一切完備從來使用月數約四ヶ月
○るのくち式セントルヒウガル喞筒 排水管口內經九吋半式 毎排水量十一時間二千七百石一分間の立方尺二九五〇 一分間の回轉數六百五十水頭に對する所要馬力廿四馬力附屬品完備、製造大正三年使用月數約四ヶ月
○鋼管 管內經九吋長さ拾八呎物廿本水壓百八十封度を要する物
○二衝程用製氷機械壹臺
○エイアコンプツサーエンジン 大正三年製附屬品完備
○直流發電機壹臺 各附屬品完備 製造者米國紐育レミントン機械工作製 使用年數約一ヶ年
○三相交流變壓器三キロワット×四 五キロ×一 キロ半各種
諸機械製作工場 京城府龍山漢江通七番地 若泉武之助 電略ワカ 長電話六八三番

農産 種苗定價表
梨、苹果、葡萄、桃苗外果樹苗及內外農産種子 日本第一生産地本場
(はがき)にて申込み次第迅速贈呈す
埼玉縣北足立郡安行村 安行植物園

洋燈類各種 鑛道用硝子 電氣瓦斯セイド 船燈用器 理化學用硝子 標本菓子瓶各種 各色硝子 食器類一式
京城林町百六十二番地 電話一七九二番 小野玻璃器製造所
京城義州通一丁目 電話二三四三番 小野ホヤ瓶器專門分工場
京城永樂町二丁目 電話一八七九番 小野玻璃器販賣部

縣下獨專代理店支配人招聘
平和と生産の過剩!! 物價大暴落 活動的商人!! 金儲の最好機!!
月收五拾圓以上貳百圓 內外社會的公共大事業 物價暴落整理商品部の活動開始
特約專賣店募集
砲の戰は幕を下したりと雖も平和の商戰たる算盤の戰は今漸く火蓋を切つたのである果然財界の變遷より物價は大暴落を期し金融の一分の一社紹介は生産界の大恐慌を來し朝に夕に商品は生産者の手に依り一般に賣出されつゝあるの內外に天下無類の我社整理商品日用百貨を本社と特約小賣業者に供給して直接需要者に供給せんか實に驚くべき安價商品供給の道を得べし又は返却封入東京本郷區湯島六ノ十五株式會社王樂堂日用雜貨製造組合へ申込次第破格廉價實價內容送呈すべし

日鮮 入
法制研究會編
文官普通 判任見習 雇員巡查 試驗問題集
發行所 京城本町 振京二〇五番 ウツボヤ書店
◎菊半形紙數二百二十頁◆定價金五十錢◆送料四錢
本書は朝鮮に於ける日鮮人の各官廳の應試者の爲めに大正元年度以降最近に至る迄の前記採用試驗問題を蒐集し多數の應試希望者をして試驗の狀況及程度を知らしめ必勝の幸運を與へんと欲して編纂せるもの應試者諸氏の此書を通讀して其適否を研究せらるれば得る所勘少にあらざるべしと信ず
賣捌元 京城大平通 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

社員募集
給料參拾圓以上外に步合手當を支給す希望者は左記事務所に來談あれ
京城、大邱、釜山、群山、木浦、元山、平壤 大連 明治公債株式會社支店

東京 高木與兵衛 本舗 元祖 天狗町
清心丹 懷中要藥
氣分を爽にし船車の不快、過酒食、嘔吐下痢、暑氣アタリの應急藥胃腸を健にし消化を進め赤痢、コレラ、腸チブス等の豫防さなる

開業御披露
鞍山唯一の休安
新開展の鐵の都 木の香ゆかしき 玉突等の娛樂場 簡易食堂有之候
滿鐵指定 近江屋旅館 鞍山驛前

時間表 [illegible]
大正七年七月一日改正現行

哀しき御埋柩の夜
(右)壙穴に上らんとする小輿(中)最後の御別れに慟哭する竜丁(左)篝火を圍む雜役

◎纖月悲しき浄域に……

御埋柩の儀

三月四日金谷里哀痛の夜

故大勳位李太王殿下の御靈柩は三月四日午後十時を以て御墓所金谷里の浄域に永劫に鎮まり給ひぬ此夜御埋柩前後の如何に森厳にして如何に哀痛の光景を呈せしことぞ!午後六時寢殿に於て遷奠の儀行はれ靈柩遷奉の準備は成れり小輿は靈柩を迎ふべく紅門內の素幄次を出で攙軍引軍に擁せられて寢殿前に至り棧道に接して停めらる、寢殿の闇封墳の上には何時しか幾百の紗籠點ぜられ紅黃の燭光夕闇の中に夢の如く瞬き仰げば西空低く纖月の懸れるを見る

慟哭の聲潮と湧きて……

靈輿封墳を登る

靈柩を墓上閣に安置す

やがて李王王世子殿下は內齋室の方より近護の人々に前後を衞られて寢殿の方へと進まる。兩殿下は繚の喪服に淸竹杖つき白き擁傘を翳させ乍ら足取りいと重げに寢殿の裡に入り給ふ。七時ともなれば寢殿の裡より女官近等の慟哭する聲湧れ。間も靈柩は今車裝置の輪臺板の上に移され白絹に蔽はれ撥官の中より出んとするなり。次で寢殿の扉に當りて立てる人々の動搖めくよと見るまに哀號の聲は一齊に起りぬ。靈柩は輪臺板に乘せられて白塗の棧道の上を靜かに繰り出でぬ

◇キヽと哀しき音を刻みつゝ

小輿の方に近づきぬ。靈柩の紼を採つて小輿に移しまゐらする御近親の人々は更なり、棧道を挾みて伺候する人々皆胸潰るゝの思ひありぬ。靈柩小輿の前に停まれば白絹の蔽ひ撤せられ、輪臺板の上より卸されて小輿の中に移されむとす。緋の緞子に鳳凰の紋ある七重の柩衣に包まれたる靈柩は輿の中に移されて雲翣に約十分を費されぬ。今泣寧に作られたる小輿の帷幄下されて靈柩の姿見えずなれば又一頻り號泣慟哭の聲起りぬ。遂に輿の前後に起つて合圖の鈴を打振れば輿は棧道を離れて

◇寢殿背ろなる封墳に向ふ

寢殿の右側を半回を描きつゝ、封墳の上に登り行く其影は恰かも奇しく異しき夢の國に紗を見るが如し。急斜を成せる封墳の上を幾百の輿丁に擁せられて浮標の漂ふが如くに登り行く靈輿の彩の燭光を受けて淡く輝やく。小輿封墳に登り詰むれば靈柩は更に小輿より搬び出だされ墓上閣の厳なる隧道開內の白座板の上を辷るが如く搬ばれて墓上閣の中に納められぬ。

墓域に風死して

永劫の眠りの森暗く
紗籠の灯夢の如き……

下玄宮式全く終る

斯て埋柩の準備は全く成れり之より二時を經て十時に至り埋柩即ち下玄宮の式は執り行はれぬ。御親族、係員の外一切封墳の上に登るを許されず墓上閣內の御模樣知るに由なきも、墓上閣內より漏るゝ慟哭の聲は今し永劫の訣れを惜む人々の最後の哀しみを傳ふ。而して封墳の周圍には數人の方相氏異形の面を冠りて冥府の惡鬼を攘ふの形を成す。斯ること十數分墓下闇の中より濫市の道具搬び出され式終へたりき塋域の風死して

塋域の森暗く紗籠の灯眠れるが如き封墳の邊に點されぬ哀しみの聲のみ漂ひぬ。

雜觀

太王殿下の葬儀、永久の旅路に上らるゝ四日の金谷は拜觀の爲め各方面から入込んで來た內鮮人で空前の雜閙を呈した、ドノ位の人が集まつたかは一寸見當が付かぬが御葬列、係者を別にしても優に

▽四五萬は 下るまいと云ふ事であつた、御墓所の入口なる紅箭門の前には此人出を當込みの飲食店が狹きまでに軒を並べて居たが何處を覗いても[illegible]萬衆の大群集、中には內地人の店もあつたが三日と四日だけで四五百圓ばかり賣上げがあつた相である、然し後來を構はぬ一時限りの店だけに暴る〻暴る

▽饂飩一杯 廿錢肉丼一杯三十錢は眼玉が飛び出るやうだと溢して居た拜觀者もあつた、御墓所の前には亭々として天を摩すポプラ並樹が殆んど小半里の間續いて居る、御墓所の方から見て並樹の向ふ側は一帶の畑地其處には龍山步兵第七十九聯隊の兵士三個中隊が露營して居た、三日李王殿下は內齋室、王世子、李堈公兩殿下は

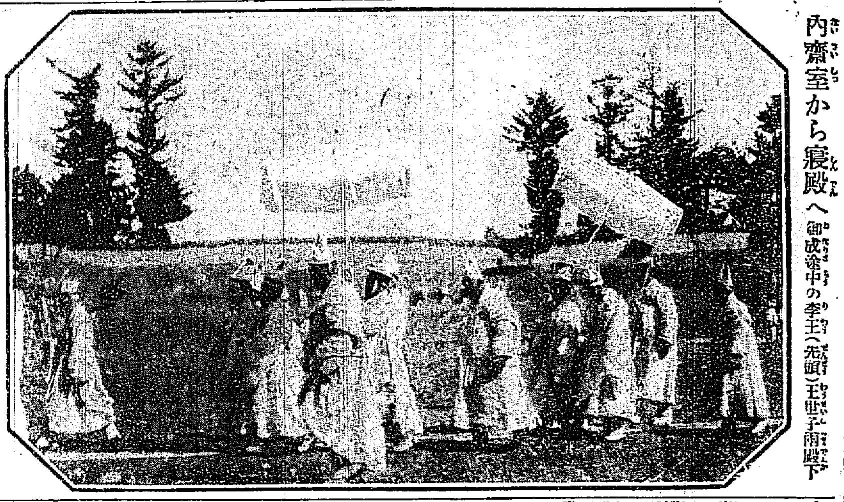
▽外齋室で 夜を明かされたが李王職の判任官や多數の雇丁達は御墓所の附近に臨時に建た遠家で炭火を圍みながら兎角夢も醒め勝ちであつたさうな、御埋柩の儀は六時三十分から行はれ同刻小輿は夕闇の中を戰慄するやうに流れて寢殿の前に下された、幾百の紗籠は

▽灯美しく 寢殿の兩側から遙かなる封墳の上まで續いて居る、七時十五分頃李王、王世子李堈公各殿下は多くの近侍を隨へられ紗籠の間を靜々に御成りあり、各殿下共御傷心の御面持痛々しく非常に窶れて居られるが世間の人々が想像して居る程にもなく至つて

▽御元氣の 御模樣に拜せられた、各殿下が御成になると間もなく錚きの靈柩は音もなく靜かに辷り出し小輿に遷された、此時人と云ふ人は一齊に慟哭し哀切々として人の腸を斷つ、空には利鎌のやうな上弦の月が冷たく懸り風には紗籠の灯夢の如し、何んと云ふ感傷的な光景であらう、靈柩は燃るやうな

▽緋の緞子 に斧形の模樣ある柩衣を以て包まれて居た、そして小輿に遷されると直ちに白布を以て結繋せられ徐々十餘頭の上に引き揚げられた、慟哭の聲愈々盛く殊に御籠室の女官數名が面を掩ひ地を蹴つて號泣するなど悲痛の情は一しほ深い、斯くて十時埋柩式は

▽滯りなく 終つたが同時に小輿大輿は直ちに解體され竹籠は燒き捨てられた、此頃から御墓所の內外は炎々たる篝火に明るく照し出された



內齋室から寢殿へ 御成途中の李王(先頭)王世子兩殿下

◎印度橫濱間 飛行郵便

トーマス社で計畫

巴里からボルドーへの空中郵便が一日から實施されることになつたのは既報の通りであるが倫敦のホールト、トーマス空中運輸會社では豫て計畫した倫敦印度間及び印度濠洲間の飛行郵便を近く開始する筈である右に就き陸軍省軍事調査會の某將校は語る『目下空中郵便を實施して居るのは倫敦から巴里を經て伊太利ローマに至る航路とコルシカ島サルヂニヤ島に至る支線と伯林、維也納、君士坦丁堡間のツエペリン線とであるが

倫敦巴里 間は旅客の輸送も行つて居るらしい此の外に計畫された英國、印度、濠洲間の空中郵便は普通航程四十餘日の距離を六時間以內に運ばうといふので之れが實施された曉には印度から

我が橫濱 へ飛行路を延ばすかも知れない此計畫をしたトーマス會社は英國航空省人事局長ブランカー少將を現役のまゝ社長に戴いて居る會社である』(東京)

◎伊吹鞍馬鎭海へ

既報の如く軍艦伊吹鞍馬は五日午後一時仁川出港鎭海に向へり

◎風說から友人を射殺

撫順の椿事

三日夜九時半頃在撫順北氣工原籍鹿兒島縣肝屬郡垂水村川上啓介(三)は親密なる友人撫順驛勤務鹿兒島縣日置郡串木野村入江田榮(三)を二連發獵銃にて射殺せり原因は川上の妻山本きわ(三)と關係ありとの世間の風說を信じ折柄川上方に來遊の歸途を待ちて射殺せるものなりと(撫順)

◎ロー孃が歸る、歸さぬ

賠償金問題

突然三月四日出帆のコレア丸にて米國へ歸る事に決し、既に艙室まで得たる女流飛行家ルース、ローアラヴアー夫人に對し其の支配人レオンフリードマン氏は

▽契約違反 に基く四千圓の損害を要求したるも、同夫人及び夫、アラヴアー氏の之に應ぜざる爲め、三月三日を以て其の飛行機を差押ふ可く、既に橫濱に於いて辯護士カフマン事務所に委任を依賴し三月一日朝第二銀行に四千圓の保證金を積み立てたりと、之れに關しフリードマン氏は語る『自分はルース、ローの

▽東洋飛行 に關する支配人として昨年十二月ローの飛行機を携へて來朝し、且つ飛行宣傳に關して各方面に運動したのである、が、年末年始の時期と天候の關係で、飛行の希望者多くなかつたので辛うじて二月一日洲崎で第一回の飛行を滿足に了り、ローに名聲を擧せしめ

▽且つ收入 を得せしめたのである、其後自分は流行性感冒に罹り、最近迄臥床して居た爲め自分に代つて、各地に飛行會出願の運動中であつたのに、突然同人が自分に秘密で歸米しようとするのは契約違反である、爲に自分は先にローの爲に支拂つた廣告費、印刷費

▽旅費其他 實費を償ふべき方法を失つたので、此の手段に出でたのである、勿論ローは日本に止る事を要しない、自分は飛行機に對して保證金を積み、ロームが代價金を積み、飛行機を携帶して歸るであらうが目的は損害補充にあるのだから、ローが金さへ積んで置けば宜いのである』(東京)

▽一ケ月間に 六萬圓の話 噓であつた

更に右に就いてアラヴアー夫妻は語る『フリードマン氏が自分等の支配人であると云ふ事は事實であるが

▽契約には 書いたものが無く口約束である、そして何故契約書を作らなかつたかと言ふに私共はフリードマン氏を信じなかつたからである、フリードマン氏は日本に來れば一ケ月間に六萬圓の金を取らせると言つたさうだが、それは虛言であつた、今後も何うなるか分らぬから急いで

▽歸國する ので既に自分等は三千圓の損をし此先何程損をするか分らぬフリードマンの方こそ却つて[illegible]』

◎長崎の海嘯

帆船沈沒す

一日午前四時頃長崎港內に高さ一丈位の海嘯襲來し石炭艀舶の帆船二隻其他帆船一隻沈沒したり損害八千圓に達し尙殘留漁船三隻帆船四隻行衞不明なるも地隆落等に基因するものに非ざる低氣壓の爲に非ずやと(長崎)

◎釜山の天然痘

益々蔓延す

釜山に於ける天然痘は其後市內各方面に蔓延し然も昨年に多く感染する兆あるより當局は六日西町本願寺及び大廳町智恩寺にて種痘を行ふ事とし生後九十日後の小兒にて接種後五年を經過せる者は必ず種痘を受くべきものとせり(釜山)

◎龍山空地

府で貸下か =盛土をして

懸案問題となつた龍山衞戍病院敷地兵營前の空地約一萬七千坪は陸軍省より總督府に權利を繼承したのみにて其儘となつて居た然るに京城府に於ては右土地を其儘となし置く時は京城開發上にも支障があると云ふので該土地の

▽拂下げ を總督府に乞ひ總督府を約二尺五寸の盛土をして民間に貸下げるか又は貸下げるかの何れにか早く決定したいと八年度豫算中に總額七萬圓を繰入れた尤も是は[illegible]のみで協議せし如何に變更されるか未知數に屬するが多分異議はなからうとのことである府では先づ其前提として該土地の中央を流れて居る川の付替

▽工事中 と遠からず竣成の豫定であると而して右線路が通過の曉は直ちに工事に着手すべしと

◎仙臺大火

=後報

二日の拂曉仙臺市大火は午前二時十分發火折からの烈風と水利不便の爲め火元なる俗稱電話橫町は瞬く間に燒き拂はれ東一番町、敷樂院町南町通元荒町道場小路東二番町に延燒北目町通に移り

◇一方飛火は 東三番町に移つて益猛威を逞しうしたるより市內の消防隊は素より白石、鹽竈、長町、岩沼、增田等隣接町村の消防隊大舉來援したるも及ばず

梅咲く 温泉好し 東萊温泉 蓬萊館 釜山より電車、自働車の便あり

◇第二師團の 各部隊は遂に出動せる最後の手段として破壞消防の方法を執つて奮鬪せし爲め風稍靜まり午前八時十分漸く鎭火せるが燒失戶數は全燒五百八十三戶半燒十戶(全市戶數二萬五百戶)にて燒跡の光景慘憺たり

◇類燒せる主 なる建物は郵便局、東北學院普通部、鐵道船舶郵便局、大日如來等にして代議士村松恒一郎氏邸は半燒となり藤澤幾之輔氏邸は危く類燒を免れた

◎新町の初午祭

七日は新町稻荷神社の大祭を行ふべく例年にて新町遊廓組合では景氣挽回策に餘興として寳探しを催す由寳品は一等十八金指輪入指環二等[illegible]三等[illegible]其他數百點なりとまた當日午後よりは新町內[illegible]にて終日を自由に[illegible]

▲大邱の花柳界は昨年の共進會此方引續き好景氣で各料理屋は勿論、藝妓仲居の周旋業界も頗る好い相だ、▲此間藝妓置屋組合を設けて千圓の資金で樂屋を設け一つ大々的に儲けようと云ふので目下折角準備中であるが▲大で利に敏い組合は次第に擴張し或る時期に於て資本金五萬圓の會社にする計畫だ相な▲此開來た婚風會の林歌子女史が聞いたら何と言ふだらう

◇北邊防備打合

北邊防備の重任を帯び近く鴨綠江方面に出動の豫定なる[illegible]四日來京せり[illegible]

哀悼敬弔の意を表したり市中一般の[illegible]は故李太王殿下の國葬遙拜式に於て[illegible]弔旗を掲げ鮮人の店舗は業を休め[illegible]るもの多かりき

[illegible]を表し群山佛教各宗は[illegible]にて本願寺を會場とし故李太王殿下御國葬敬讃の法要を執行し內鮮人多數の參拜ありたり

[illegible]れも哀悼の意を表し大田中學校、大田小學校、公立普通學校にては午前九時半各校長は生徒一同に[illegible]し國葬儀に關する訓話をなし[illegible]

◇木浦 閉なる[illegible]勤修せるが信徒並に一般內鮮人の參拜者多數なりき[illegible]官署銀行等凡て[illegible]

◇兼二浦 三月三日午前十時より[illegible]二浦佛教各宗寺[illegible]殿下に公立小學校々庭に於て國葬儀に[illegible]遙拜式を擧行したるが內鮮人[illegible]

[illegible]

天氣 晴一時曇
京城今朝氣溫[illegible]

演藝案內

有樂館 ▲實寫ユニバーサル週報九拾九號 ▲米國ユ社特作 泰西名優 『誰の手』全五卷 エディス、ジョンソン嬢 フランクリン、ファナム氏 ▲人情劇『都の中心』全三卷 ▲現代劇『惡靈』全五卷

黃金館 電話(長)二二六六 『百々地三太夫』 『鐵道王の娘』 『女の生命』

大正館 櫻井町 電話八七三 『天使』 『里見八犬士』全三卷 『夕潮』全五卷

浪花館 京城明治町 電話二六〇 浪花節 桃中軒北海入道一行

壽座 京城本町 電話九七八

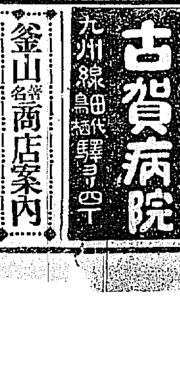
[illegible]館 本町一丁目 電一〇五〇

▲債券▼ 關東都督府認可 公債債券月賦販賣 大連債券株式會社 大連市西通一丁目三十二號地 電話長一五一四番 振替大連三〇〇番 公債債券現物賣買 營業案內無代送呈 ▲債券▼

結核專門 古賀病院 九州線二日市驛前

釜山名譽商店案內

島田糸店 釜山 電話五七八



酒精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉 釜山埋立新町 福榮商會

長岡商店

清酒・罐詰 糖粉・官煙 あづまや商店 釜山 電話三五九番 振替京城三九番

雜貨の仕入なら何でも揃ふ 釜山の明治屋 お得意表送呈仕候

機械材料各種 岩瀨商店 釜山本町二丁目 電話七五五番 振替京城七八八番

石鹼界之霸王 スマートン 精選品質本位 株式會社 トーマス 合名 釜山草梁

開業廣告 鐵道貨物運送業 三河運輸公司 安東縣三番通り五丁目一番地 電話二八番 右運送業開業致候間多少に不拘御用命の程奉願上候

◎胡砂の實體 朝鮮名物

（三）春から夏へかけて盛に飛んで來る蒙古大砂漠の砂塵

◇朝鮮に於て◇

胡砂即ち霾の吹くことは流石に本家丈に隨分多い、今古記錄によつて霾ると認むべき顯著なるものは高句麗東明王の四年（西暦紀元前三十四年）以降約二千年間に二百五十四回あつた。而して其季節を一年中に於て何月頃が最も多いかといふと、陽曆にして每年多いのは春の四五月頃で、少いのは秋の八九月頃である。さて之は

◇何いふ譯か◇

といふに、霾なるもの、起る成因を說く必要がある。中部亞細亞の大部分を占むるゴビの大砂漠は其の廣さ東西七百里、南北二百里に亘り、面積實に六萬方里と稱せられ、其の地質は殆ど黃土といふ紛の樣な砂（直徑二百分乃至四百分の一粍）で、地質時代第三世期末又は第四世期の初めに搬入せられたる堆積物であるといふ。而して此の砂地は冬季結氷するが春から氷が溶けて砂が乾くと共に、前記の如き殆んど精良な齒磨粉よりもモット細かい砂のことであるから風に從つて旋回運動を起して上空に高く飛揚するのである。故に前記の如く四五月頃は野草が漸く芽を出した許りであるから黃砂も多く飛揚するが、それより追々夏にかけては草が繁茂するので其飛揚を妨げ、冬は又結氷するので此の微細なる砂が飛ぶことが尠いのである。さて此の微細なる砂が

◇何して飛ぶ◇

かといふに、低氣壓の大陸に發生したる場合、其中心附近に於て氣中に激烈な昇騰氣流を起すので、元々紛の樣な砂塵であるから上層に高く舞上つて其まゝ風に隨つて中部支那乃至滿洲、朝鮮、內地へ飛んで行くのである

◇顯著なりし霾◇

大正三年五月上旬及同四年三月上旬の霾は最も顯著なもので各地の觀測狀況を見るに左の如くである

大正四年三月四日乃至七日

◇天津◇ 早朝七時頃より黃沙飛び午後に至るまで繼續し午後二時最も甚だしく太陽暗 天地晦瞑となり點燈して事務を執れり

◇旅順◇ 朝七時頃初め稀薄なる黃砂を認め次第に濃厚となり太陽光を失して甚白色となり一時は約二三町前の物體を明視すること能はざりし事あり（大連、營口、芝罘、其他略ぼ同樣）

◇奉天◇ 赤褐色の雪を降らす

◇京城◇ 五日朝蒸發計の水著しく濁り居たり

◇仁川◇ 四日午後六時半頃霾深く月色貧となり五日降砂ありて樹枝に皆附色の塵埃附著せるを見たり（外朝鮮各地及南支方面略す）

◇本邦◇ 五日九州各地とも五日朝來樹梢に沙塵附著し日色光を減し其他關西北陸其他に及び札幌にも極弱あり太陽光を失す

とあつて殊に濃くのは從來に四日來煙霧があつて八丈島にも六日より七日に亘つて煙霧があつたといふ報告である事である。

◇雨雪の伴ふ譯◇

もこ此黃土は前記の如く昇騰氣流によつて上空に舞ひ上がる際、粒の大きなものは一日昇つて、附近に落ちるが細微なる砂は氣流に隨つて風のまにく吹かれて行くうち水蒸氣の最多きに達すれば忽ち飽和を促して凝結し勝になるから黃土は粒々相接して其重量を加へ遂に落ちて來るものである。是れ霾に際して雨雪の伴なふこと多次なる所以であると故和田博士は說明された

◎國葬遙拜式

◇全州 本日（四日）地內鮮人の主催に[illegible]立ちたる遙拜式は城東梧木臺に[illegible]行をしたる處殿下の御靈[illegible]へる鮮人無慮數百名並に各[illegible]長者內鮮各小學校生徒新聞記者等[illegible]將て莊嚴なる舉式を揭し遂に[illegible]

◇群山 故李太王殿下の國葬[illegible]當日たる三月三日の群山は內地人[illegible]戶毎に半旗を揭げ銀行、會社、學校、各府廳[illegible]も休業し府內一般の商家料理店は歌舞音曲を停止し[illegible]

◇大田 故李太王殿下の國葬に於て京城に向ひ遙拜[illegible]

◇連日船上陸容 四日午前入港新羅[illegible]

◎北京の新國會（第二次開會式）

北京新國會第二次開會式は去る一日北京の衆議院に於て舉行せられたるが此日午前十時參衆兩院の各議員は徐々に着席、正副議長席には參議院議長王揖唐、左右の國務員席には錢國務總理以下各總長着席、やがて王議長は開會の辭を述べ次いで大總統代理錢國務總理の祝辭朗讀あり夫れより一同は起ちて正面に揭げたる國旗に向ひ三鞠躬禮を行ひ斯くて開會式を終れり寫眞は當日の記念撮影にして前列右の〇印は王參議院議長夫れより左へ順に陳代理外交總長、靳陸軍總長、龔財政總長、錢國務總理、朱司法總長、傅教育總長、曹交通總長等にして其他は悉く參衆兩院議員なり

◎畜牛の共濟會 家畜保險

◆畜牛共濟會立案◆

第一條 本會の共濟に附するものは本會所屬組合及び組合員の所有する年齡滿二歲以上十歲以下の畜牛に限る

第二條 共濟を分ちて左の二種とす

（甲）普通共濟 （一）契約の際獸醫に於て共濟に附すべき畜牛の健康診斷を行ひ且評價を爲すこと（二）契約高を共濟に附すべき畜牛評價額の八割以內とすること（三）共濟料を契約高の千分の十五と爲す事 四）左の各號の一に該當する畜牛は共濟に附せず

（イ）體格不良なるもの（ロ）疾病に罹り若は其の疑ありて診斷上全治の見込なきもの（ハ）嘗て疾病に罹りたる家畜なき畜牛の健康診斷を行はず且其評價額は共濟申込者の申告に依りて之を定むる事（二）契約高を共濟に附すべき畜牛評價額の五割以內と爲すこと（三）共濟料を契約高の千分の十八と爲す事

（乙）簡易共濟（一）契約高取共濟に附すべき畜牛の健康診斷を行はず出し消毒を施行せざる畜舍に在るもの（二）他と保險契約を爲せるもの

第三條 共濟契約期間は共濟料拂込を了したる日より起算し滿一年とす

第四條 共濟の責任は共濟契約者が共濟料を拂込みたる日より始る

第五條 左の場合に於ては本會は共濟の責に任ぜず但第一號の場合に於て契約更新のものは此限にあらず（一）共濟責任の初りたる日より六十日以內に簡易共濟に附したる畜牛が斃死し又は獸疫豫防令に依り之を殺したるとき（二）共濟の事實發生したる後六箇月以內に共濟金交附を請求せざるとき

第六條 共濟契約を爲さむとする者は所屬組合を經て本會に申込むべし

第七條 共濟契約成立したるとき共濟契約者は直に共濟料を本會に拂込むべし共濟料の拂込を了したるときは本會は共濟契約者に共濟證券を交付す

第八條 共濟契約の同時共濟契約者が惡意又は重大なる過失に因り重要なる事實を告げず又は重要なる事項に付き不實の事を告げたることを知りたるときは該共濟契約は之を解除す

第九條 左の各號の一に該當する場合は該共濟契約は其の效力を失ふ

（一）共濟に附したる畜牛を本會の區域外に轉出したるとき（二）共濟契約者又は共濟金を受取るべき者若くは共濟に附したる畜牛飼養者が詐僞の行爲を爲し因て本會に損害を與へ又は與へむとしたるとき（三）獸疫に罹り若は其疑ある畜牛を自家に導入したるとき（四）共濟に附したる畜牛が疾病三日以上に及ぶも獸醫の診斷治療を受けざるとき（五）共濟に附したる畜牛失踪し又は盜難に罹り所在不明となりたるとき（六）二重の共濟に附したるとき

第十條 共濟金は左の場合に於て之を交付す

（一）共濟に附したる畜牛の斃死したるとき（二）共濟に附したる畜牛獸疫に罹り若は其の疑ありて獸疫豫防令に依り殺したるとき切迫屠殺は共濟に於て斃死と看做す

第十一條 左の金額及價格は交付すべき共濟金中より之を減却す

（一）獸疫に罹り若は其の疑ありて畜牛を殺し因て政府より受くる手當金（二）皮肉及骨等の利用し得べきときは其の價額

第十二條 共濟に附したる畜牛斃死し若くは殺したる共濟契約者又は共濟金を受取るべき者は遲滯なく所屬組合を經て本會に共濟金の交付を請求すべし前項の請求書には獸醫の斃死診斷書又は死體檢案書を添付すべし

第十三條 共濟金は前條の請求書を受理したる後所屬組合を經て共濟證券と引換へに之を交付す

第十四條 納付したる共濟料は第五條第一號の場合の外之を返付せず

第十五條 左に揭ぐる場合に於ける共濟契約者は手數料十錢を添へ共濟證券の書換又は再交付を本會に請求すべし

（一）共濟契約に因りて生じたる權利讓渡したるとき（二）共濟證券を亡失し若は毀損したるとき

第十六條 本約款に規定せざる事實發生したる場合は共濟契約者と別に之を協定す

◎淸津の繁榮

◆旅客…貨物…船舶◆

北鮮地方が近年著しき發展を爲したる結果其の關門たる淸津港出入旅客數も非常なる增加を來したるが今昨年中に於ける淸津港宿泊旅客數を見るに內地人一萬八千二百四十七人鮮人六萬二千三百八十三人外國人四千六百二十二人合計八萬五千百五十二名に達し之れを前年に比すれば內地人一千七百人鮮人一萬人外國人二千百人計一萬四千人の激增を示して居る而して一年中で最も宿泊客の多きは春三、四月と結氷期の十一月十二月にして反對に最も少きは嚴寒期の一、二月と夏の六月なり斯く宿泊客の多きに係はらず旅館として內地人六戶鮮人四十九戶に過ぎざるを以て旅館は常に客室の拂底を告げつゝあるが淸津の宿泊客は大型汽船の出入時に一時殺到し汽船の入港なき時は宿泊客皆無の有樣なるより旅館經營は困難なるが如し（淸津）

◎天安と銀行 湖西銀行增資の上

忠南禮山の湖西銀行は資本金三十萬圓にて經營し來りたるが今回天安に支店を設置し大に事業擴張し其大部分を天安に融通す殊に天安は京釜線にて有數の驛なるを以て商業資金の不足を來す如き事ありては地方商人に滿足を與ふること出來ずとて其資本金を金百萬圓に增加し其筋の認可ありたるに付き近々拂込を爲し其大部分は天安支店にて融通する計畫なりと（天安）

◎僻地に開け行く 忠北の自動車

忠北自動車部は地方の發展と乘客の激增に伴ひ營業區域を益擴張し去る一日より平澤堤川間の開通運轉を見るに至りたるが斯かる山間僻陬の地に至る迄交通機關の普及されたるを地方民は頗る歡迎せり賃金は淸州堤川間七圓にして堤川より忠州迄は僅々八時間、京城へは當日午後九時に、釜山へは翌朝午前七時に到着すべく彼の換達嶺日馬の嶮路も容易に往復し得るは喜ぶべき事なり（淸州）

◎五年計畫にて 金融組合の改善

◆江原道經濟界の福音◆

今般江原道に於ては金融組合業務の進展を歸する方法として各組合の五箇年計畫を定めしめて之れが實行を期すべく目下調査中なるが之れが實現の曉に於ては現在組合數二十二を四十箇所に組合員數一萬三千人を五萬人に又貸付金四十六萬八千圓を二百萬圓に預金十二萬五千圓を四十萬圓に增加し得べきを以て道民の經濟上に大なる利益あるべく少くも高利貸を驅逐して金利を低下し產業の發達を促すことは必定なるべしと（春川）

◎道路改修（忠北）

忠淸北道にては新年度より地方經濟の爲め各地の道路改修に著手しつゝあるが第一著に淸州郡加德面琴岩里より文義に至る三等道路は著々進捗せるが其間三里十町にして次は文義より芙江街道外川里に通ずる三等道路約三里に着手し尚ほ報恩郡懷仁を經て文義に通ずる道路の開鑿を圖るべく既に路線の實地踏査を終へたれば將來に於て懷仁一帶の物資たる米穀綿花貢等の主要產物は文義を經て芙江に搬出する便宜あれば交通の完成を俟ち地方の發展期して俟つべし（淸州）

◎牛價騰る（淸津）

昨今咸北地方の生牛價格は著しき暴騰を來し昨年十二月頃に比すれば一頭に就き約三十圓方の騰貴にして中等肉牛は一頭百二十圓內外を唱ふるに至れり而して之れが騰貴原因は近來飼料の著しく騰貴したると流行性感冒流行等なるが斯くの如く生牛の騰貴の結果自然牛肉も騰貴を來し昨今百目七十五錢を唱ふるに至れり

高い生徒の服裝 中學生二十五圓

是は東京での話であるが小學生が中學生になる服裝變りにどのくらゐ要るか、よりくの大商店や學校向の洋服店で調べ「見ると洋服は昨年に一割乃至一割二分高より上に更に二割高と騰貴し昨年位の騰貴靴は一圓二三十錢上物三圓前後小學生の子には何等の差もなく去年通りこの事これを個額に擧けて見れば帽が七八十錢靴は出來合物が五圓乃至五圓五十錢ボックス編上八圓▲女學生用の靴が四圓前後半靴はヘル地が十七圓乃至二十二圓メルトン地三十圓前後セル地三十五圓乃至四十圓小倉地の夏服五圓前後より六九圓である

◁著作原稿懸賞募集▷

原稿種類

一 朝鮮風俗に關するもの
二 朝鮮歷史に關するもの
三 朝鮮行政法其他朝鮮特種の法律に關するもの
四 朝鮮產業に關するもの
五 朝鮮に關する各種出版物

（原稿は內鮮人向を問はず）

賞金

（壹等）壹百圓（貳等）七拾圓（三等）五十圓
選外の分と雖も出版に適するものに對しては二十圓以上四十圓迄の謝禮金を呈す

審查

京城日報社及各專門大家に委囑す

〆切期限

大正八年九月三十日

應募規定

（一）原稿は五號四十字詰十五行二百頁以上五百頁迄とし假假名を要するものは振假名付き字體、繪畫等を要するものは共に之を添付せらる可し
（二）當選及謝禮金を呈したる原稿の版權著作權は發行者に移る若し當選外の者と雖も原稿は一切返戾せず
（三）當選の原稿はウツボヤ書店にて出版發行し京城日報代理部にて發賣するものとす
（四）出版物の體裁及價格等はウツボヤ書店及京城日報代理部に於て決定す
（五）當選發表は京城日報紙上
（六）經譯顧祭は操らず但一人にて數種應募するも妨なし
（七）發行期は發行者投資者之を決定す
（八）原稿は京城日報代理部宛書留郵便にて送られたし
（九）賞金は發表と同時に贈呈す
（十）鮮人の著作物は其の筋の許可ありし後贈呈す
以上の規定に反せる原稿は審查に附せざることあるべし

京城太平通 京城日報社代理部 … 京城本町 ウツボヤ書店出版部

商況

東京株式特電

帝國芝會長時間に亘り一段め後場休會

五日後場引値

銘柄	引値
東株	[illegible]
同新	[illegible]
商船	[illegible]
同新	[illegible]
郵船	[illegible]
同新	[illegible]
東汽	[illegible]
同新	[illegible]
鐘紡	[illegible]
同新	[illegible]
東紡	[illegible]
同新	[illegible]
富士紡	[illegible]
同新	[illegible]
寶田石油	[illegible]
同新	[illegible]
橫濱護謨	[illegible]
新高製糖	[illegible]
北海炭礦	[illegible]
同新	[illegible]
滿鐵	[illegible]
第一新	[illegible]
第二新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]

東京現株中値

銘柄	中値
東拓	七九、〇〇
同新	[illegible]
鮮銀	一七六、〇〇
同新	[illegible]
滿鐵	一四八、〇〇
同新	一一四、〇〇
第一新	七四、〇〇
第二新	四九、〇〇
京城電氣	[illegible]
同新	[illegible]
南滿製糖	二三、五〇
朝鮮瓦斯	二〇、五〇
船	一五一、〇〇
同新	一五一、〇〇
郵船	一八九、〇〇
同新	九〇、〇〇
株	一二五九、〇〇
同新	一二三七、〇〇

東京期米特電

[illegible]

大阪株式特電

[illegible]

大阪三品特電

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

下關期米特電

[illegible]

兵庫期米特電

[illegible]

雜報

◎白米ヂリ安

◎卸値四十一圓丁と一般相場

◎小賣值引下

◎大豆は含弱

◎氣構へ出廻漸增

◎正米強軟み

◎染料持合ひ

◎五六割より二三割方の低落

◎砂糖更に引締

◎二十錢方を引締

◎石油變らず

◎內地麥市況 大麥 麥安

◎植物油類不況

下關相場

[illegible]

各地商況

◎大邱米況（四日）[illegible]

仁川正米

十錢の高地摺玄米三十五圓九十錢 一圓二三

生魚市場

本日は入荷極めて少なし氣配持合ひなり[illegible]

釜山正米市場

[illegible]

仁川期米

▲五日前場（結局保合）

五圓七十六錢 二錢安に寄付 先限三十

[illegible]

穀物賣買之義御用命被下度 仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸町三丁目 電話長一〇六、二三〇番

◇保合

市場雜觀

[illegible]

米穀 京畿線伊院 金子想一郎 叺商 電略 カ叉ハハキタ

仁川取引所 五日の五月限

[illegible]

如噂賀田金の賣物

百二十丁の恨相場を演じ

[illegible]

物現割高思賣

般氣迷賣嬖へ傾向

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 志 仲買店 電話二八二番 二八三番 電略「シ」「又ハ」「カタシ」

期米賣買之義 仁川米豆取引所仲買人 田中金兵衛商店 仁川海岸町三丁目 電話長一〇三番

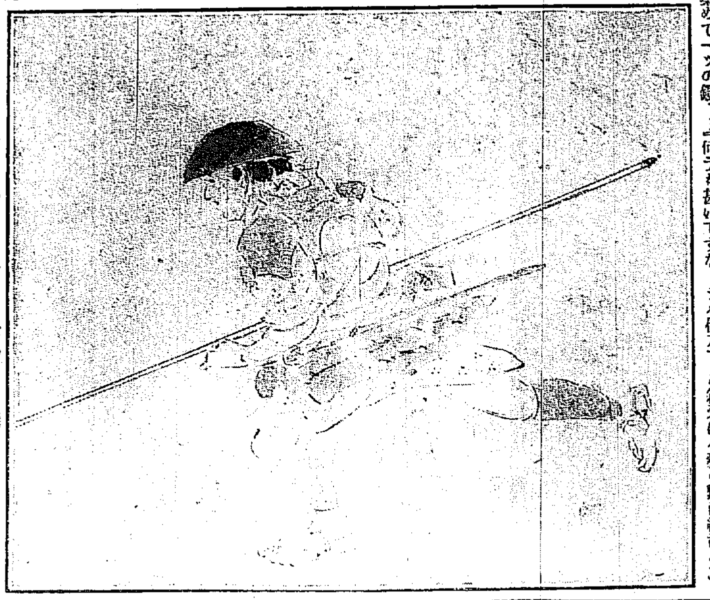
汽車時間

京釜線（南行）　南大門發・龍山發・水原發・成歡發・鳥致院發・大田發・永同發　[illegible]
同（北行）　釜山發・草梁發・三浪津發・大邱發・秋風嶺發・永同發・大田發　[illegible]
湖南線（南行）　[illegible]
同（北行）　[illegible]
京義線（北行）　南大門發・開城發・黄州發・新義州發　[illegible]
同（南行）　新義州發・定州發・新安州發　[illegible]
京仁線（仁川行）　[illegible]
京元線（北行）　南大門發・龍山發・鐵原發・福溪發・高山發・元山發　[illegible]
同（南行）　[illegible]

毛谷村六助　卅六番角力

百六十二席　桃川桂玉口演　浪上義三郎速記

鐙屋の小僧は木村又藏を納屋へ伴れて參りまして　小『さア此の中から何れでも宜いのをお取りなさい　又『オヽ大層錆て居るな』と云ひながらも縄を解いて、一々檢べまして　又『此の鐙は前ばかりだな　小『それは雜兵の着る番具足ですから、背後は紐で襷に掛けるやうになつて居ります　又『甲網も何もないではないか　小『然うです、皆な取れてしまつたのです　又『此の穴の開いて居るのは何だ　小『それは鐵砲玉の穴です　又『血が錆付いて居るが討死をした者の鐙か　小『然うです』中には甲網の一ッ付いて居るのもあれば二ッ付いてる居のもある、それを集めて一ッの鐙に縄で結び付けてある　又『小僧、鐙下といふものが無いから俺が此袂をグルリと捲いて居るから此縄で下の方から縛つてくれ　小『宛然鳥羽繪見るやうですな　又『餘計なことを云ふな』こう／＼袂を脇の下へクルリと捲きまして上から細縄で肩から脇の下へかけて緊かり縛りました、其の上へ番具足を當がひ　又『小僧、最う一ッ脊中から其ハ鐙を當てくれ　小『冗談ではありません、鐙を二ッ著る奴がありますか　又『デモ脊中が無いではないか、然うして脊中をグッと縄で縛つてくれ　小『旦那恐ろしい慾張つたことをなさいますなア』猶他の鐙の甲網を取つて肩に結び付け、兩方の腕へダラリと下げました、小僧は哄笑して　小『妙な姿ですな　又『何でも宜い』と云ひながら上を見ると、古槍が束にして棚にあげてある、是幸ひと上から一本引摺下して、手頃の槍を撰つて居ります　小『まア旦那、槍まで持つて行かれては困ります　又『八釜敷いことを云ふな、貴様の物ではない』斷う中から一丈ばかりの握り太の槍を、一本取り出しまして　又『是で宜い、殘を藏つてくれ』腰には長刀を帶し、鐙を前後に當かつて縄で縛り付け、鱗槍を携へて店へ遣つて參りますると、店の奉公人はクス／＼笑ひ出した、妙な化物が出て來たと見て居ります　又『亭主、大きに厄介であつた　主人『オヤ／＼旦那、何といふ姿です、鐙の腹當てが脊中にも當てゝございますなア　又『脊が無いから當てたのだ　主人『加之に其槍ですか、それでも五貫文では買へませんぜ　又『まア貸して置け、其代り俺が戰場から歸つて來たら乾度それだけの禮をする、三貫三百文の錢は其處に置いたぞ、就ては主人、少しお前に頼みたい事があるのだ　主『何ですか、未だ此の上に　又『然う云はれると此方も辛いが大分空腹であるから、兵糧を詰込んで置かぬと戰場へ參つても働きが出來ない、餘計とは云はぬ、此の内三百文だけ貸してくれぬか　主『何うも拙いですな、デハ仕方が無いお持なさい　又『それは忝い、是でも俺は初陣の扮裝だ、天晴名ある敵を喫ち取つて功名をいたす、芽出度凱旋をしたら貴様にもそれだけの禮をするぞ　主人『何うも勇ましうございます、旦那確りお働きなさい』云つて居る内に聽て三百文の錢を鐙の間から懐へ捻込んで　又『其代り亭主、慴達の見られぬことを見せて遣るぞ、イザ戰場へ乘出して敵の中へ一番乘をする時の勢ひを此處で見せて遣るぞ　主人『それは何うも面白うございます、何うぞ一つお願ひ申します』又藏は往來の中央へ飛び出すと近所に遊んで居た子供達は之れを見て聰を澁した　〇『オイ一寸來て見な　△『何だあれは、化物か　又『ヤイ、小僧、化物だと何を吐す、是でも天下の豪傑だぞ、珍らしいことを見せてやるから、見て居れ』と往來の中央に突つ立ち上がり、槍を中段に構へてリウ／＼と引扱きながら、ハッタとばかりに向かふを睨み付けました、往來の者が之を見て瞻を潰して居ります。



通信要話

（一）神田總山郵便局長談

（一）差出す物件の品質形狀に從り又距離の遠近に應じそれ／＼相應な包裝を爲すべきこと若し何牧堅固ならざれば郵便局にて引受けを拒むことあるべし

（二）新聞雜誌の帶紙は途中に於て摩擦の爲離脱せざる樣強質の紙を用ふること

（三）寫眞、書畫、圖等は必ず厚紙又は板の類を挾みて包むこと

（四）商品見本、農産物種子其他形狀扁平ならざる物件を紙袋に納るゝときは途中に於て壓迫の爲め破損し易きに付き開閉自在なる箱又は布袋の類に納むること

（五）開封にて差出すべきものは郵便局にて容易に内品を檢査し得る樣裝置し糊着せざる事（續く）

三月七日（舊二月六日）

▼一白▲兎角縺れの付かざる日也
▼二黒▲やゝもすると盗難の引倒しに遭ふ如き日なれば注意すべし
▼三碧▲何か嬉しきことのある日にて萬事積極的に進んで利益あり
▼四緑▲喜びごとに遇ふ日にして或は思ひ設けぬ利益を得るや不知
▼五黄▲兎もすれば不秩序に流れ易き日にて注意を要するも萬事吉
▼六白▲晴れ／＼する樣な日なれど暴飲暴食漁色等を注意すべき日
▼七赤▲花やかなる賑やかな日なれど散財ごとには餘り携る可らず
▼八白▲他人の世話ごと抔に餘り深く腰を入れてせぬが好き日なり
▼九紫▲物ごと意の儘にならぬ日

くせ毛縮毛は唯だ一瓶でなほる

如何に容貌が端麗でも髮が縮れ毛でバサ／＼して居ては到底美人とは申されません。くせ毛縮れ毛でお困りの方は効驗の最も強い、而も無害にして髮結さんの秘密に使つて居るくせ毛直しテンダーをつけると即座に奇麗になり髮が艶々丈けなくお髮癖となり、加へて頭垢、脱毛を防ぎ永久に美髮を保つに非常な効能のある美髮料であります　本藥舖は責任を以て其有効を確證せり
定價壹圓、五十錢、三十錢、送料八錢　髮專用テンダー香油五十錢、送料八錢
全國の化粧品店藥店に在り
本舖　東京銀座二丁目三番　中南定太郎　振替東京一三二　大阪安土町二丁目　中南定太郎

月經新藥レスリン

閉止四五ヶ月以内に確實の作用を以て流經を促し其効果他藥に優越す一瓶を以て目的を達し得
賣價壹圓　送料十二錢　切手代用一割増　說明書贈呈
大阪北區曾根崎上一丁目三六番地　常盤藥院

高等メリヤスシャツ　二枚一組一圓五十錢

[illegible]裏毛メリヤスシャツの大見切[illegible]めたが二枚一組甲乙[illegible]一圓五十錢と云ふ[illegible]値段にて今年も引續き五日間限り[illegible]賣ると云ふ[illegible]こして一組の申込に[illegible]る高價なる不思議の十八金色[illegible]常備の無代進呈をなすこと云ふ[illegible]に地方の希望者はハガキにて申込[illegible]ば送料實費代金引換[illegible]事但し限りある品故賣切れば御斷り申すとの事

不思議に効く　乳の出る妙藥發見

■赤兒を育てるには母乳に限る
■ハガキ一枚にて養生法無代進呈

母として可愛い幼兒を育てるに、自分の乳が出ないほど悲しい事がありませうか、牛乳やミルクで育てるには莫大な金錢や非常な手數が要り、ダトイ是等を代用するとしても至つて腐敗し易く、寒い時の加減は思ひもよらぬ困難にて、又胃や腸にも色々な故障を起す危險があつて赤兒は十分發育が出來ぬ許りか、日に日に痩細る一方です、いお金が反つて赤兒を弱くする何と氣の毒ではありませんか、それ赤兒を育てるには、如何しても達者な母親の乳に限ると専門の大家が口を揃へて唱へて居ます。廣い世間で乳が出ず、常に不足勝で隣近所で貰ひ乳をしたり、牛乳やミルクを代用して人知れず泣き暮して居る方は定めし多いでせう。

この不幸な人々を救ひたい一念から、多年苦心を重ねた結果今度初めて不思議によく出る妙藥乳の母を發見しました、不思議細き方は一週間もどんなに出ない人にても三週間服用すれば、牛乳ミルクも忽ち不用となる、猶ほ此の（乳の母）出るだけに止らず母親の身體を強壯にする他の藥の到底及ばざる未曾有の靈藥で有る、殊に乳の母の實驗者は百人が百人共出乳し、本舖に寄せられたる禮状は机上に山をなして居る、善は急げです幼兒のため難儀してゐる方は一日も早く左記へ（ハガキ）申し込になれば誰れにも解る詳しい說明書を直ぐ御送り申します。

乳の母發行所　大阪市東區東雲町停留所前　東京下谷西町二井上神社側　いづみや藥房

せきずい

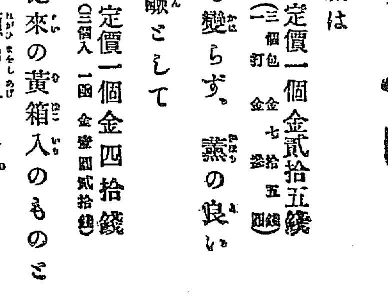
同病にて手足引ツリ腰足不隨腰肩背筋痛ミシビレ等に効能正し　送料郵券入用　申込次第註報　播磨國明石西魚町　元本家

範模牛乳　ニウソ石鹸洗粉

李王職御用　京城蓬萊町四丁目　東亞牧場　電話二五番
場主　獸醫　肥塚正太

肺結核肋膜炎藥

全國到ル處ニ取次販賣ヲナス當寺家傳ノ肺病肋膜炎專門藥ハ[illegible]安全ノ良藥ナルガ本劑ハ元來救世劑トシテノ家傳ナレバ諸肺病肋膜炎ヲ始メ肺結核ハ如何ニ重病モ十日分用ヒテ若シ快治ノ見込ナキ御方ヘハ代金返戻可仕定ニ付遠慮ナク返金ノ御請求ヲ成度若シ何カノ故障ニテ取次者ガ返金ヲ拒ム場合ハ御那寺又ハ町村長ニ依頼シ直接當寺へ御通知アレバ當寺ハ事故ノ如何ヲ問ハズ直ニ辨金可仕[illegible]十日分四圓前金十日分參圓代金引替外送料無料
本家　肥前長崎港口　極樂寺（振替福岡八〇六番）



ミツワ石鹸

從來發賣のミツワ石鹸は
黄箱入　定價一個金貳拾五錢（三個包一打　金七拾五錢）
の外、更に品質は毫も變らず、薫の良い
特製芳香ミツワ石鹸として
赤箱入　定價一個金四拾錢（三個入一函　金壹圓貳拾錢）
を發賣致しました、從來の黄箱入のものと同樣、切に御愛顧をお願申上ます。

艶々とした濡羽色!!　自然の黒髮と寸毫變らぬ美しさに染る　あからが　赤毛染　ナイス

登錄商標　白毛赤毛染　ナイス

五大特長
■タツタ二十分で染る。
■洗て剝ず永く保ち。
■襟、枕に汚着せず。
■縮毛瓣毛を矯正し。
■用法至極簡易也。

價　大瓶七十錢　中瓶四十錢　小瓶三十錢
全國藥店化粧品店に取次す
發賣元　大阪　東京　丹平商會藥房

大阪商船汽船出帆

（仁川出帆）
廣濟直行　△沖繩丸　三月十四日　正午出
津山木浦大阪行　×信濃川丸　三月　日　正午出
（元山出帆）
西湖津、新浦、城津、清津行　●安平丸　三月十七日　後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　●安平丸　三月　四日　後九時出
（大連出帆）
上海、基隆、打狗行　●湖北丸　三月　日　前六時出　三月十九日　後六時出
內地各港出帆主要航路
北米行每月二回　南米行一年四回　南洋行每月一回　濠洲行每月一回
大阪商船株式會社仁川支店

尼崎汽船仁川出帆

（釜山木浦下ノ關大阪行）
赤城丸　三月　五日後四時出
大有丸　六日後四時出
神代丸　十日後四時出
秀吉丸　十三日後四時出
君が代丸　三月　日後四時出
仁川海岸通二丁目（電話五九番）　高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

平安丸　三月　日　釜山元山發
浦汐行（清津經由）　平壤丸　三月　四日・六日　釜山元山發
×京畿丸　三月　四日　釜山發
雄基丸　三月　六日・十日　元山發
▲雄基行（原道各港セス）
▲元山雄基線（元山起點各港經由雄基間往復）　咸鏡丸　三月　日　元山發
▲大阪行（釜山、門司、神戸經由）　大保丸　三月　日　元山發
▲關門行（釜山、元山、各港）　×忠清丸　三月　九日　元山發
▲金剛山遊覽便　元山發長箭行（自六月至十月間）
▲濟州島行（釜山發）　咸鏡丸　三月十二日　元山發
▲鬱陵島行（釜山發浦項及各地經由）　盈德丸　三月　日　釜山發
▲濟州島行　昌平丸　三月　四日　釜山發
▲釜山浦項線　三月　日　釜山發
▲東廻　慶興丸　三月　六日　木浦發
西廻　公州丸　三月　日　木浦發
▲釜山麗水線　釜山、麗水間往復　毎日一回出帆
▲木浦麗水線　木浦麗水間往復　毎日一回出帆
▲多島海行　三月　日　木浦發
▲木浦行　仁川發各地經由
▲海州行　仁川海州相互ヨリ毎日一回出帆
▲鎭南浦行　三月　日　仁川發
▲大連行　三月　日　仁川發
本社　京城南大門通（電話一九五二）
釜山支店、元山出張所、仁川堀回漕店、木浦松原運送店
其他各寄港地ニ荷客取扱店

京城日報

本紙定價 一箇月七十五錢・前金 ▲三箇月貳圓十五錢 ▲六箇月四圓二十錢 ▲一箇年八圓
廣告料金 五號活字一行 ▲別號 一圓五十錢 ▲特號 二圓五十錢
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 編輯局 六九番・六二番 ▲營業局 一六番
振替京城二五番

第五版

……の注意を拂はざるも荷造り包裝の……は昨年來の問題なるが之に關し……の地稅關當局の辯明によれば日本品は荷造り粗雜のため破損多く且商印不明の爲是が選別に時間を……關に多大の日數を要するため折角の商機を逸し其の蒙る處の損害……莫大である殊に浦……造り包裝は頗る堅牢にして周到の用意を拂はれ居るが獨り本邦商品に限り此の缺點あるより於近浦鹽日……

三、貨物のインボイス其他必要書類に記入せらるゝ重量は總重量及正味重量共正確に表示する事(一)汚損及び紛失の多きこと(二)……

民族自決主義の誤解

京城日報

米國大統領ウイルソン氏が、歐洲大戰の跡始末をつくるの一方法として民族自決主義を唱へてより意外に重大なる反響を起し、第一に露西亞を崩解せしめ、第二に墺匈國を瓦裂せしめ、第三に獨逸を瓦解せしめ、中歐以北の天地は、今や正に混沌の裡に在り。思ふに普魯西の野心の爲に、餘儀なき道伴と爲りたる中歐同盟諸邦や各種の民族及び戰爭中途にして國家の瓦解を來したる露國内各種の民族が、戰爭の終結と共に各自の自治若くは獨立を爲し、將來の安逸を圖らんとするは、是れ自然の情態にして、其事は是等諸民族の將來に取りて、果して策の得たるものなりや否やを問はず、一時は必ず現出すべき現象ならずばあらず。此點に就いて米國大統領の言は、最も能く是等諸民族の心理狀態に投じたるものにして、非常の勢力を以て一時に傳播したるは、何等怪しむを要せず。然れどもウイルソン氏が提唱せる所謂民族自決主義なるものは、固より今回の戰爭に參加せる上擧各國に於ける諸民族に限りたるものにして、之を聯合國側、若くは中立國諸民族の上に推及すべき趣旨にあらざることは火を睹るよりも明かなりとす。蓋し然らずして、全世界各種の民族の上に適用するの趣旨なりとせんか、米國大統領は先づ自國内に於けるインデヤン族及び布哇、非律賓諸島の自治又は獨立を許容せざるべからず。是れ米國として斷じて許さゞる所なるのみならず、米國に於いては例の國際聯盟に對してすら、其の傳來のモンロー主義を破壞するものとして、大なる非難を招きつゝあるにあらずや。又ウィルソン氏と互に諒解する所ありと稱せらるゝ英國首相ロイド、ジョージ氏としても、廣汎なる民族自決主義を否認しあるは言を俟たず。何となればかゝる誤れる思想の傳播は、英帝國をして印度の寶庫を始めとし、世界各處に散在碁布せる領土を喪失せしめ、大英國を崩潰に陷らしむるものなるを以てなり。

吾人は誤れる民族自決主義の傳播を以て、大日本帝國の基礎を震撼すべしとは信ぜず。然れども當一此の如き思想にかぶれ、無謀の擧を企つるものありとせば、國家の治安を保つがため、容赦なき斷手段を執り、根柢より之を絶滅する必要あるを信ず。吾人は朝鮮と内地とは同種同族にして、相互に分離すべからざる關係に在るものなるを唱道したりき。畢竟するに明治四十三年の併合は世界の大勢に順應し、此の同種同族民族の發展進取に資せんが爲に實行せられたるものにして若之なくんば獨り朝鮮のために寒心すべき結果を來すべきのみならず、本國も亦遂に晏如たるを得ざるものあるを以てなり。此の分明なる道理は、特に鮮人の諒解を望まざるべからず。

更に眼を轉じて歐洲の天地を展望するに、ウイルソン氏の民族自決主義は、一面に敵國を崩解に陷れたりと雖も、他の一面に於ては、能く同種同族の民を糾合し新なる國家を造立しつゝあるを否む。即ち墺國内に於けるスラヴ民族をして其の同族たる塞耳維に共同せしめ、更に由來彈丸黑子の地を守りたる黑山國をも之に參加せしめ、大塞耳維國を建設せんとしつゝあるが如き、又アドリヤチック海沿岸の伊太利民族をして其の本國に合せしめんとしつゝあるが如き、いづれも同種同族の大集團を形造るの計畫にして、要するに同族間小邦の分立は、世界に於ける地歩を占むる所以にあらざるを知悉せるに由らずばあらず。此點より見るときは、ウイルソン氏の民族自決主義も亦強ち破壞一方のものにあらず。此の方面の理由を以て、大日本帝國に適用するを得とせば寧ろ本國と朝鮮乃至臺灣との聯結を固くし、他より一指をも染め得ざる堅牢なる地位に置かざるべからざる筈なり。

若夫此の道理を顧慮せずして、輕擧妄動するの徒輩ありとせば、斷として國法の存するあり。眼を開いて去る一日に發せられたる長谷川總督の諭告の末文を看よ。

當然の措置

青年學生輩が何等か一途に思ひ込む所あり、時に變じて不穩の擧を敢てするに至るは、青春の血氣に驅られ、前後の思慮もなく雷同することも多く、其行爲は惜むべしと雖も、其情は察すべきものなきにあらず。然るに是等の學生を教導し監督するの責任を有するものにして、學生輩の行動が遂に不穩に陷るべきを察知しながら、或は完分に其の情實を知り抜きつゝありながら、故さらに之を知らざるまねして、彼等が意馬心猿の走る所に任せ、遂に彼等の一生を誤らしむる如きは、正義人道に反することいふまでもなし。況んや現に其の不穩の協議を爲すを見、其の危險なる演說を聞きながら、之を不問に置く如きは、更に其責任を增加するものなり。若夫學生輩を指嗾し、假すに校舍の一部を以て、彼等をして演說、討論、移檄、其他の手段を取るに便ならしむるものありとせば、其の罪惡たる、人天の共に容れざる所たるべし。而して此の如き學校監督者又は敎師あらば、國法は無論之を處分するの道あるべし。而も此の如き事柄は其の確證を押ふるの困難なるあるを以て、大抵の場合には之を大目に見逃すの例なりと雖も、少しにても其の形跡の疑ふべきものある場合には、たとひ之を法律問題に附し得るまでに至らずとも、行政上の處分を以て確實に其の始末をつくるの必要なるを信ず。吾人は其等の人物にして内地人ならんには、何等の手數を要せず。若し又外國人ならんには、其の政府に對して交渉を開き、其等の人物の國外退去を要求することを得べきなり。

吾人又我が同業たる大阪每日新聞の紙上(二月二日)に於いて、左の一節を讀みたり。

我が朝鮮人中、時に民族自決主義を說き、時に外人の煽動策の犧牲となり輕率にも無意識にも、自ら不安、窮乏の慘禍に沈むべきの手段たるを辨せずして、敢て妄言妄行、時に多數聯合して騷動するものあるは、憫むべき事といはざるべからず。殊に外人中に排日思想を有して之を濫用するものあり、朝鮮人民が徒輪して其資料とせんとするの少からざるが如き、朝鮮人の最も注意せざるべからざる所なり、

吾人は每日紙が如何なる動機より此の如きの言論を公にせしかを知らず、否、之を解し得ざるにあらざるも、今日は之を公言すべき時機にあらず。而も朝鮮在留の外國人にして多少にても之に類似したる、或は吾人が前段に假定したる所に適應するものありとせんか、吾人は遺憾ながらも其等の人物に對して、相當の要求を爲し、又其の本國政府に對して省慮を求むる所なかるべからず。是れ決して彼等の權利を毁害するものにあらず、日本帝國の存立上、日本民族の自衛上、はた正義人道上、當然爲さるべき處置たるを以てなり。

吾人は決して固陋なる排外心を有せず、又某國民の如く異種族を虐待するものにあらず。若し外來人にして眞實に日本の善友と爲り日本民族と共同して、相互の幸福を進むるの人ならんには、吾人は双手を擧げて歡迎す。此の如きの人は幾萬千人渡來するも、吾人は赤心を推して之と握手するに躊躇せず。唯其れ陰險にして吾人の平和を害するものは、たとひ一個半個たりとも、斷じて之と交はるを欲せず。

我國と近代思潮 (四)

(本社主催講演會に於て) 長瀧智大師講演

明治四十五年の夏畏くも明治天皇御大患の御際陛下には御自身の御苦惱は少しも仰せられず如何なることを御口に遊ばされたかと言へば『米の値段は何うなつたか』との御言葉であつた、當時の米價は昨今の如き狂騰ではなかつたが、陛下には重き御惱みに罹らせられながら斯く迄に臣下の生活狀態に就て大御心を惱まさせ給うたのである。是は恐れ多い話だが人民に御上手をしないと、人民の機嫌を損ふと如何なる非道い目に遭はされるかも知れないからと云ふので他愛も無い人氣取をやるのとは全く譯が違ふ。人の機嫌を取つてやらうなどと云ふことは正しい道を守つて居る人の爲すべきことでは無い。又先帝陛下が或る時副島種臣伯に御宸翰を賜つたことが當時の雜誌等に出て居たが、夫を拜すると『汝は道を以て朕を輔導して呉れるべきであるに何故出て來て呉れないか』と仰せられてある。道の爲めには斯くも禮を厚くさせられるのである。さうして今上陛下御即位の勅語に於ては義は則ち君臣にして情は猶父子の如しと宣はせられて居る。是は世界の爲めに道を行ふべき日本の君主即ち道の代表者としての御言葉であると拜察し奉るのである。米は營利の目的物になつて居るのだから商人が相當の儲けをするのは當り前だけれども不當に米價を吊上げて國民一般を困苦に陷れる等のことがあつたならば日本の國體の光りを顯はすことは出來ない、御惱の中にも米價は如何にと仰せらるゝ天皇の下にそんな約束で國民となつたのではないか。其處で日本と云ふ國は世界より小さいか大きいかの問題になる、世界より大なるものは道である、道が世界よりも小さいものであるなれば世界を何うすることも出來ない、又日本は世界の中の一國で世界よりも小さいものであるならば世界を救ひ世界を導かうなどゝは思ひも寄らぬことである。世界よりも大なる道を背負つて立つて居る日本は世界の上に居る國でなくてはならぬ。然すれば日本國民一人は世界に對して單に人間一人として通用するのであらうか、日本人一人は世界の一人の人間と云ふ單位で取扱はるべきものではない、世界の中心たるべき約束のある日本國民の一人は即ち世界全人類と同樣に通用するのだと云ふ觀念が無くてはならない。世界の上にあるべき日本、其國民として生を享け世界の爲めに盡力すべき温かい血の通つて居る日本人は外國人の眞似の出來ない特色が無くてはならぬ。今日民主だの民本だのと云つてデモクラシーの思想が世界各國に於て旺盛になつて來たが日本人迄が此潮流に捲込まれて私もデモクラシーにお伴をしませうと恰も桃太郎の家來になつた犬や猿の眞似をすべきであらうか。

財界の新舊人 (50)

西海生

石垣孝治君

朝鮮郵船營業課長

朝鮮郵船會社に於ける中心は營業課である、從つて課長の石垣孝治君は同社の一人材と云ふべく、又朝鮮海運界に於る立役者と解して不可はない、ムッツリした赤い面を始終何かしら顰めてゐるが、君は朝郵營業の盛衰を雙肩に背つてゐる。

▲營業當局はドコの銀行會社でも最も肝腎な地位としてあるが、朝郵では殊に從來重要視せる觀あり、乃ち初代の課長は前專務の吉田秀次郎君が、會社創立以來昨年の初頭まで繼續し、更に二代目は松崎現專務、一社員として彼是七八箇月もその椅子に据わつてゐた、然し松崎君は入社當時より重役格であつて、依然營業課長は各課に比して飛び離れて重きをなしてゐたのである、昨秋松崎君の重役陞任と共に、三代目の課長として君は釜山支店長より拔擢を受けた。

▲石垣君は香川縣の人、知命に近い年配である、少年時代から日本郵船の海員として久しく船に乘り組み、又陸上勤務を續けてゐる、朝鮮郵船に入社したのはその創立された四十五年の三月で、日本郵船の元山出張所主任をしてゐた、入社以來本社の現職に轉ずるまで釜山支店長を續けてゐる。

▲君は海運界の人たる事前後二十餘年に及んでゐる、自分でも海運の外の事を知らず、又しようとも思はぬと云つてゐる位だからその道に於ては通かなるは當然であらう、人物は確乎して居て先づ間違ひのない方かと思はるゝ、唯君は海運事情に精通はしてゐるけれど、吉田秀次郎君式の精通であつて、大局より適當の判斷と意見を立てる事に於ては、次席の荒木翁藏君に一目讓らねばなるまいと云つてゐる人もある。

▲君は多年船會社に勤め、理財に長けてゐるため相當産を成してゐるらしい、又前專務の吉田君は君を推薦した人でもあり可なり親しく、共に合資會社丸吉回漕部の經營をしてゐた事もあるけれど、然し切つても切れぬ親分乾兒と云ふ程でもなかつたのか、現に吉田君が海風競はず朝郵を退いても君は依然として殘つてゐる。

▲永くゐれば或は重役の一員に列し得るかも知れぬ、少くも社内にその人を求めたら君は第一候補者であらう、紅綬紫綬の方は可なり好きらしく釜山在勤中も相當斯界に盛名を馳せ、京城でも多少の趣種はあるやうだ。

五色饅頭

其非藝術的、非文學的の狂句を排斥し、更に寶曆明和の前句附時代に遡り、其句風を學んで、更に明治時代の新しき川柳を作らうとしたのが自分等の運動である、劍花坊等の仕事である、しかしことわつて置くが、この新しい運動の中には、スッカリ寶曆明和時代の前句附に復古させよう、といふ連中もあるが、劍花坊のはすこしちがふ、其名の川柳を用ふるやうに、寶曆明和時代の前句附に準據はするが、スッカリそれにしようといふのでは無い、これを標準として新に明治大正の新しい川柳を作らう、といふのである、この新川柳といふに對して、寶曆明和の前句附を古川柳と自分等は稱してゐる、狂句などは埒外に排斥して問題にしないのである、劍花坊等の眼には、最初の川柳が有るのみで、二世以外の川柳は無い、況してや四世・五世以下の川柳は、これを邪道として斥けるのである。

雜誌抄

◆米國都市の委員制度◆(太陽)

近來米國の都市に於ては、委員制度なるものが續々採用されて居る、此制度は十餘年前ガルヴエストン市に於て創始したものであるが、市長助役の外に書記其他種々の役員を置き、複雜な組織をなして居たので、市政事務の澁滯を來し、此弊を除くため事務的手腕を有する少數の委員を置き、毎日出勤して事務を處理せしめる、其首府の者と雖も休日を除くの外、一日少くとも五時間以上執務すべしといふのであるから、他の委員は無論七八時間以上勤めるのである、そして毎日會に集まり市政の事を議するのみならず、衛生・警察・消防・道路・上下水・土木・財政等の各部を分擔して實務を執るのであるデモアー市の如きは二十年前の負債に苦しんでゐたが、此委員制度を採用した結果……(長谷川內務監察官談)

食物問題號 婦人之友 三月號
子供を小學校、女學校、高等學校、中學校及大學校に入學させた時の費用と經驗(十篇)
著物をわらさぬ襁褓のあて方……岡久子
子供洋服の裁縫講義……吉村秀太
夫術洗濯の仕方いろ〳〵(十種)
首貝を使はない絞り染二種
長篇小說 一絃琴……上司小劍作
長篇小說 幻影……松居松葉作
歷史小說 愛と劍……松本雲舟譯
血と人生と(趣味津々たる文字)……羽仁もと子
圓滿不圓滿(家庭調査)
食物問題解決の三案……三宅驥一
榮養から見た一日の食物……奥田郁
衛生から見た食物の調理……佐々廉平
粥を主食とした朝飯の獻立廿五種(當選)
樂しく出來る米の節約……田中夫人
新家計法(連載)……羽仁もと子
團體の力で幸福な生活……內田夫人
定價廿八錢 婦人之友社

發賣創立明治二十八年 各時計 蓄音器 卸商 貴金屬製作卸所 TRADE MARK 京城黃金町二丁目 喜多金光堂 電一〇一五・振替京城七八二

御手本類何でもあります 習字(目錄送呈) 東京神田區南神保町九番地 精華堂法帖店

東京醫學專門學校生徒募集
○入學資格 中學校卒業 ○募集定員 百五十名
○選拔試驗 三月廿八日ヨリ ○願書提出期限 三月廿七日迄
○詳細ハ規則ヲ要ス郵券貳錢 ○振替口座四七四五番
東京市外大久保 ○電車 拔辨天下車

今般東亞煙草會社製煙草卸賣仕候間多少に不拘御用命の程奉懇願候
煙草卸賣開始
三月一日
東亞煙草會社特約店 京城電氣會社電氣瓦斯器具販賣所 京城長谷川町(朝鮮ホテル前)電一〇八四番
綿布 メリヤス 雨傘 商 實藤商店

○新學期開講◎大特典提供◎目下入學の好期◎速成一箇年卒業
漢學講義錄
本會講師は漢學專門大家にして講義平明簡易斯界第一の講義錄なり
振替口座東京一二九四番 東京神田區神保町 帝國漢學普及會
講義錄見本付會則無代進呈

看護婦科生徒募集
四月一日新學期ヲ開始ス入學志願者ハ二月二十六日以後ノ官報ニ依リ願書ヲ提出シ三月二十五日午前九時出頭スベシ
朝鮮總督府醫院

運動全般雜誌 野球界
大正七年運動競技年鑑
野球界、庭球界、端艇界、蹴球界、陸上競技界、水泳界、スキー界、スケート界、相撲界、柔劍弓馬界、圍碁界、將棋界、籠球界、自轉車界、歐留多界
二月號 東京 博文館

京都帝國大學醫科大學助教授理學士 川村多實二著
最新刊 四六版總布表裝 定價壹圓六拾錢 郵稅八錢
生命と性慾
目次拔萃
◆生命の起源◆生命の特徵◆生物界の美◆進化◆生物進化主義の誤解◆生殖細胞◆雌雄の別◆雌雄性の進化◆生殖器官◆性慾と戀愛◆生理的慾求◆性慾と遺傳◆性慾と環境◆性慾教育(其他)
街道德既に破棄されて新倫理觀未だ出でず、曰く自由戀愛、曰く本能の滿足、曰く肉感享樂、今や自制力なき人心は各々其の欲する處に走らんとす、抑も性慾とは何ぞや、近時これを綴述するものの甚だ多しと雖も、そは總て名を研究の美名に借りて淫猥なる春情本を賣らんとする陋劣手段たるに過ぎず
著者は斯る群小類書の國家風教を紊る事の甚しきを憂へ奮然として人間性慾の本性を解き性慾教育の必要を切言す
教育家は學生に薦め父兄は子弟に讀ましめよ
東京 株式會社 大鐙閣 發行 大阪 三休橋 書房

品質第一
銘酒瓶詰之一大權威
全道各地之需要激增
大阪府堺町 宅合名會社 攝津灘今津鄉

登錄商標 酸素療器
オキシヘーラー
▽實驗例說明書贈呈△
▼オキシヘーラーの顯著なる功は使用僅か五分間を出でずして三乃至五ミリの血壓を亢め一時間を繼續すれば實に十乃至三十ミリの活力を增進す試に血壓計、脈波計等を以て驗せば其調節の狀を明にし又各自は脈搏、呼吸の整調に依て自覺せらる
▼靈妙なる磁氣應用の本器は斯して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに空前の偉力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏強實となり全身の溫暖、呼吸の深長を感じ次で熟睡、解熱、鎭痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理的本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也
▽特色(使用法簡易効力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永遠に何等費用を不要)
▣正價金參拾五圓▣
東京市牛込區箪笥町三十一番地 オキシヘーラー獎勵會 電話番町四六八九番・振替東京二七七一二番

電球と乾電池 製造販賣 京城黃金町三 電話(一四二九) 山陽電氣商會

京城日報社編纂 最新書式大全 定價金參圓 送料拾八錢
最新朝鮮地理 定價貳圓 送料拾錢
西村眞太郎著 日鮮會話精通 定價壹圓參拾錢 送料貳錢
新案獨學 イロハ辭典付 鮮語自在 定價五拾錢 送料貳錢
發賣元 京城太平通 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
取次販賣所 大阪屋 △ウツボ屋

東洋協會京城專門學校生徒募集廣告
一、募集定員 第一學年生徒六拾名
一、出願期日 三月十五日
一、入學試驗期日 三月二十一日午前九時より
一、入學試驗場所 京城、福岡、熊本、神戶、廣島、東京
一、志願者資格 中學校、甲種實業學校卒業者
一、試驗科目 英語、國語、數學

競爭入札 購買 朝鮮總督府遞信局
一、差示電器類外六點 詳細三月六日ノ本府官報ニ在リ

御召工合良き靴 種々
定價表呈郵券二錢要
登錄商標 東京芝區櫻田伏見町角 內田靴鞄店 電新一七三四 振東京一六〇七番

一、土地 約二六百八拾八坪三合
一、來ル三月十二日午後三時入札ス 希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ
京城府

新炭 山成德用品 石油各種卸 國旗類一式 大印石版小賣 活版インキ
貿易雜穀商 分藤富國太郎商店 京城本町二丁目 電話長 振替京城 電略(フ)

衆議院本會議 (五日)

第四十一回帝國議會

五日午後一時二十分開會
▲地租條令中改正法律案
▲耕地整理法中改正法律案
右一括田中隆三氏(政友)新開墾地免租特典は手續き複雜にて實行上頗る煩瑣なり後案は之れに關聯する改正案なりと說明し政府提出耕地整理法中改正案と同一委員附託次に
▲市制中改正法律案
▲町村制中改正法律案
▲府縣制中改正法律案
▲郡制中改正法律案
右一括本田恒之氏(憲政)府縣郡町村の豫算決算審査に當るものは直接國稅納稅者に限るは今日の情勢より見れば不可なりと提案理由を說明し九名の委員附託次に日程變更
▲結核豫防法案
▲トラホーム豫防法案
右二案一括金杉委員長委員會の經過を報告し二案共讀會省略可決確定次に
▲水產銀行設立に關する建議案
▲能代五所川原間鐵道速成に關する建議案
▲鶴岡大泉間國有輕便鐵道敷設に關する建議案
▲新見庄原間輕便鐵道敷設に關する建議案
右各案夫々提案者の說明あり委員附託
▲松本鐵道建設に關する建議案
丸山嵯峨一郞氏(政友)委員會の經過を報告し原案可決午後二時二十分散會す(東京特電)

◇法案上程期

人氣ある問題なれば特に敬意を表して之を委員附託とし政府案通過の曉には直ちに之を取扱ふ事とし結局握り潰しとす可き意嚮なるが如し(東京特電)

◇選擧法案上程期

選擧法改正案は五日質問を打切り八日の本會議に上程す可く決定せり(東京特電)

◇松島氏選擧法案署名取消

代議士松島肇氏(無所屬)は大岡衆議院議長宛て普通選擧法案署名を取消し來れるより大岡議長は目下大阪に在る松島氏に對し問合せ中にて愈よ取消しとならば該案は自然消滅す可し(東京特電)

◇鮮米移出と郵商兩社

朝鮮米の移出し得可きもの本年度分を合し約三百萬石に上る見込にて之が積取りの爲め遞信省の希望に依り日本郵船會社にては三日永龍丸を横濱より解纜せしめ尙大阪商船會社にては沖繩丸を十日神戶より解纜せしむる筈なるが兩船共仁川港にて米穀積取りの上横濱に直航す可く尙兩社は此後も必要に應じ臨時船を派出せしむ可し

◇園侯陳述書發表

(巴里特派員發電)西園寺侯は馬耳、蜜翁等の新陳述書を發表し『日本は國際聯盟の成立を希望する事明白也蓋し聯盟の成立は文明を理論のみならず實際に施すに當り更に自由且つ有効ならしむ可し從來世界の進歩を阻礙したる勢力に對し破壞し難き城壁を完成する事に盡力するは各國人の義務なり日本の對支策は現在將來共に支那及び支那人を公正に取扱ひ且つ支那と共同し善隣の誼を厚くせんとするにあり支那は須らく日本が支那と協調を遂ぐる爲め善意の協調的態度を執るを要す所かる友誼的交渉は日支兩國及び人民開發の爲め双互の信用、尊敬、提携を促進するに有効なり』と言へり然し講和會議の問題に就ては意見を發せず

◇最高軍事會議

〃西園寺侯出席〃

五大國代表は三日陸海軍將校を參考人として召集し最高軍事會議開會西園寺侯、フォッシュ元帥も出席せるが當日の主題は獨逸の武裝解除に關する諸條件及び財政問題等なり(巴里電報)

◇秘密條約は虚構

日本何等の痛痒を感ぜず

ハヴアス通信は二月廿六日夕昨年九月廿四日日支兩國間に交換されたる覺書を發表せるが這は當時既に公表されしものなるに拘らず支那は之を殊更に秘密條約と稱し世論を沸騰せしめんとするものなるを以て日本當局は其公表は毫も痛痒を感ぜずと聲明せり(巴里電報)

◇停戰延長問題

四日停戰延長問題に就き日支兩當局協議の結果大體決定せるも命細目に關する意見一致せざるものあるを以て詳細諒解決定迄には多少の時日を要す可し(北京電報)

◇貴衆兩院議員定例叙勳

非常發表＝貴衆兩院議員に對し定例叙勳の途を開かれたり之れ議員は行政に干與するものなるを以て一般官吏に準じ其榮典に浴せしむるを相當と認められ之と同時に勅任官に關する叙勳法に改正を加へ判任官の陞叙年限を短縮せり(東京特電)

◇普通選擧法案握潰か

普通選擧法案は黑須龍太郞氏(無所屬)漸く贊成し茲に定知廿一名の贊成者を得たるを以て四日坂本金彌氏(新政)の名に依て議會に提出されたるが政友會は成可く同案を政府提出の選擧法改正案決定後に廻し一時不採議の理由の下に否決す可き意嚮なるが如きも右は目下

◇滿蒙毛織創立總會期

滿蒙毛織會社は株式の割當及び四分の一拂込を完了せるを以て來る十五日生命保險協會にて創立總會を開き創立經過、收支計算書の承認、定款の議定、重役の選擧を爲すに決せり(東京特電)

◇成瀨氏陞叙

女子大學校長成瀨仁藏氏危篤の報天聽に達するや特旨を以て從五位に叙せらる(東京特電)

◇士官候補生視察

練習艦八雲乘組士官十三名少尉候補生四十七名は三日夜來奉瀋陽館に仕他に分宿し四日市内各方面視察の上正午遼陽に向け出發せり(奉天電)

◎露紙の時局評

依然聯合國信頼

エカテリンブルグ發行のオテーチエスツウエンヌイヤ・ウエードモスチ紙は反過激派の一部就中將校の間に親日熱の盛んなることを述べ且つセミヨノフ一派と日本軍との親密なる關係を指摘することも右は一時的現象にして早晩變化すべきものなりと論じ居れるが同紙の所論は目下西部西伯利一般人士の抱懐する疑惑を忌憚なく披瀝せるものなれば實に極東露人のみならず之と協力する日本自體の爲にも一顧の價値なしとせず卽ち

▲日本の援助を

乞はんと欲する一部の人士は說いて曰く現に過激派の跋扈せる露國各地は吾人の成功を待つことなくして死の國と化し了らんも未だ知る可からず故に現在に於て速かに過激派に致命的打擊を與ふるを急務とすれど聯合國にして若し斯かる有力なる援助を與ふるの能力なくんば之に對する充分なる熱心を有せずとせば吾人露國者の採るべき途は斯かる援助を欲し且つ之を能くする他の國家卽ち日本へ頼るの外なし、之に對して日本に相當の報酬を與へ(何人と雖も無償を以て他人の爲に働く者なければ)其代償として實際的援助を得ば茲に吾人は吾人の爲に

▲唯一の重要事

たる對內的任務を解決し得べし然れども斯る豫想より捻り出さるゝ結論は亦妄斷と言はざるべからず過激派を露國戰線に逐らんと欲せば日本に致命的打擊を與ふるに足る軍隊は數十萬の大軍を動員せざるべからず吾人は日本が目下果して斯る大作戰を斷行し得べきや疑ひなき能はず、假に一歩を讓りて若し日本が數十萬の軍隊を露國に貸與し得るにせよ我が國家の再建の爲に日本は果して何物を與へ得べきぞ吾人は日本と人種を異にし其文化及風習を異にす日本漸く最近多年の窮境を脫し得たるに過ぎざれば若し吾人にして多くの舊友(聯合國を指す)を顧みずして左して熱情なく

▲且つ目下餘り

有力ならざる此新友(昨日の敵たる)に倚賴する如きは全文明世界の前に吾人は一大愚擧を敢てするものなりと云々と論じ依然聯合國に信頼するの必要あるを說けり

◎浦鹽紙類缺乏

紙幣は模造紙

浦鹽に於る製紙工場は時局の影響を受け殆ど全部工場を閉鎖し今尙開業せざるため紙類は凡て外國より輸入せざるべからず從來その他とは交通上不便なるより主として日本より輸入し三菱等專らこれに關係しをれるが露國人は凡て

▲現物取引

をなし先物の契約を爲さず隨つて現物に對しては價額の如何を顧みず必要に應じ購入するより相場は高値を唱へ西和紙一連(五百枚)十五六圓臺に上りその他の地方に於ては二十圓臺に達し紙の缺乏は實に甚だしく卽ち卑近の例を擧ぐれば露國人は物品を包むに紙を用ふる習慣なるも近來品物をつゝむ紙なきため新聞紙を代用し居れるがこの新聞紙が日に殘り昨日赤色洋紙を用ひしものが今日は白紙を使用せるなどその月によりて區々なるによりても紙の不足と缺乏が如何に甚だしきかを推知し得べく最近オムスク政府筋と思はるゝ筋より紙幣に用ふる模造紙二百連時價八千圓のものを浦鹽の

▲日本紙商

に註文し來れるが模造紙を以て紙幣を作るなど之れ又紙の不足を明かに語るものなり露亞銀行にては嚢に東清鐵道

◎鐵道學校進捗

從事員のため七千圓程の紙幣を發行せるが紙質極めて粗惡にて而もその發行手續上の錯誤より問題を起したることあるが要するに露國の現況は紙幣の紙にまで困難し居る狀態なりされば其の結果銀行にしても價値なき紙幣或は古切手まで重寶され新聞紙なども浦鹽にては別としイルクックに於て僅に一社より發行するのみにて是とて一日十二連の紙を使用するに過ぎざりし

來る四月一日より開校す可き京城管理局經營に係る龍山鐵道學校は愈々其筋の認可を經目下各教授並に講師の選擇中なるが生徒は殆ど募集人員を超過せんとするの盛況を呈し居れり尙往募科は規定の人員よりも幾分多く募集入學せしむ可く而して授業は四月一日よりの運びに至る可し因に舍は新築校舍の成る迄龍山教習所及工場の一部を之に當つ可く希望者は規定の期日迄に入學願書を差出す可し

◎滿洲粟輸入難

滿洲粟は米價騰落の結果最近輸入するも不引合のため數日來滿洲方面への注文激增したる模樣なるも產地粟價の引緩みを見ざる限り當分輸入手合はせは困難なるべからと稱せらる

◎立神丸就航期

横斷航路

朝鮮郵船會社に於て日本郵船より購入したる立神丸(約三千噸)は愈々四月一日神戶に於て受け渡しを了り神戶出航各港を經て淸津に至り十三日淸津を發し日本海横斷航路に就航する事に確定したりと

◎荷役料昂騰

滿鐵京城管理局朝鮮郵船株式會社の荷物の荷役賃金は五月より

◎移民來鮮數

二月二十一日より同二十八日に至る東拓移民の來鮮數は十七戶五十七人にして累計三十三戶百二十八人となれり

◎日本品の缺點

加奈陀に於る

浮田加奈陀總領事の最近報告によれば加奈陀各地に於る當業者の日本品に對する遠慮なき批評を聞くに其の言ふ所必ずしも一致せざるも要するに日本品は仕上に於て完全ならずと云ふに歸するが如し今二三の實物に就き批例を擧ぐれば左の如し(東京)

△陶器(ネジ)　ネジ不完全にて茶を入れたる後に黑色に變ずるところあり
△懷中電燈　電球附著反射部面滑らかならざること
△ポケツトナイフ　柄の部分に於るセルロイド、角板等貼付惡くはげ落るものあり又日本式に片刃なるものあり
△鉛筆　軸木のシーゾニング不完全なるため曲りたるもの多く且つ折れ易し
△羽二重　色合惡く又堅縫の部分に偏に寄る
△鐵力玩具　機械の部分粗惡にして耐久力なし

◎東清線保管料

倉庫貨物充滿の爲二月十日より同保管料を戰前の二十倍に値上したる旨滿鐵道より京管局へ通知ありたり

◎連絡料金引上

三月一日より當分の間日支連絡旅客(片途往復團體周遊)及び手荷物に對し所定賃金の外增徵及び低減額表の七倍を徵する事に決定し旨滿鐵にて社告せり

◎西伯利の近狀 (上)

井內鮮銀局長歸來談

朝鮮銀行の調査課長井內勇氏は四日歸城せしが西伯利視察の近況の其の談に曰く

▲撤兵期遼遠

北滿並に西伯利方面も大體に於て昨年來著しい新面目を呈して來ない、皇軍の出動も浦鹽方面に於ける第十二師團チタ方面に於ける第三師團は依然として駐屯を續け北滿の第七師團は今回新に他に傳へられし如く第十六師團と交代することなるやうに聞いた、然し北滿守備の師團もホンの交代であつて西伯利並に北滿に於ける吾が軍隊の撤退期は前途何ほど遼遠であらう、到底現在に於て皇軍を撤退したら西伯利の秩序は出兵以前より甚だしく紊るゝに相違はない、何しろ吾が軍隊の駐屯せるため消極的に地方の平靜を維持せる効果は偉大なものである、地方に於ける百姓や勞働者は一變して過激派の暴徒となりし事もあるが

▲露人感情漸變

昨秋日本にて西伯利に軍隊を出すや露人の間には(一)日本に領土的野心あり(二)日本は西伯利に於ける經濟上の利權を壟斷せんとすとの風評を切りに傳へてゐたが、その後日本軍隊の軍紀嚴肅にして所在に不穩あれば直ちに之れを鎭壓し若くば諸種の利便を與へつゝあるため日本に以上の如き野心なき事をよく諒解したやうである、これは予等が北滿方面にて露人の態度の變化により知る事が出來る、東淸鐵道新聞部長の如きは予に『日本の事情を露文で書いた印刷物を全部受けたい』と云ふ事を切りに語つてゐた、蓋し日本人は西伯利の狀況の如きを研究調査してゐるけれど露人は殆んど日本の事情を知らぬため、日本の狀況を新聞紙上に掲出したいと云ふ意向からしく予は及ぶ限りその求めに應じたが、之れなどは露人對日好感の一端と見るも不可なからう

▲オムスク政府

オムスクの全露政府は漸次有力となり各種の機關を整備しつゝあるらしい、素より西伯利に於ける露國の代表機關と認めて差支あるまい、唯各地に課稅もしてゐるけれど財政難は甚しいやうだ、ために國庫證券などを時々多額に發行し紙幣同樣に流通さしてゐる、兵力の如きも段々强めてゐるかに見らるゝ、長官が大守として施政の權を握る事となつてゐるが長官も表面はオムスク政府の節度を受けてゐる、極東と云つてもザバイカル州以東であつて、ザバイカルは全露政府で直轄したいと云ふ意向のやうである

南洋より

井元山稅關長書信

南洋方面視察中なる井元山稅關長より某氏に宛てたる最近の書信の一節に曰く

◎シドニー港は御承知の如く世界有數の良港にして港口は左程狹くは無之候へ共奧深きこと七、八哩に及び一見河の如く然も其水深は無數に彎入し何れも斷岸絕壁をなし到る處繫船するに屆きこなれる爲め水深二十呎乃至三十呎を有し到る處繫船するに便ならざるは無く此中適當の所を選びて之に設備を加へワーフと爲せる有様に候たれば沖繫ぎ等は全然無之候

◎ワーフの設備も大規模なるが近來は總て二階建にて此の內にて種々の作業を爲し得る設備を致し居候而して二階の部分に貨物を揚ぐるには皆クフトを用ひ然も自動的に此クフトの中より貨物が外へ飛び出す樣に相成り居り候又他の上屋にては大なる滑革式の斜面の運鎖を用ひ居り候兎に角貨物の運搬方法として總て機械を利用致し居り候

◎最も面白きは羊毛のストアーに候之は七層にて六層目又は五層目より直徑五尺長さ約五十間の一所に『ハツチ』を開きて待てば階上より羊毛の包裝は鐵管を傳うてハツチの中へ這入る仕掛に御座候之等は要するに勞銀の高價なるより起りたる設備に候はんも亦一方分思ひ切つたる大設備と存じ候而して繫船壁は何れも皆木材コンクリートなどを使用せるものは一も無之候混凝土を用ふべき箇所は

◎之等の港灣設備は全部各州にハーバー、トラストあり之に仲介者あり各州の政廳より任命せられ稅關は一切關係せざるも之と相談を待ち候へ共稅關長の滿足する迄執務に適當なる義務を有し居り候依て現狀らざる設備を爲さざる可からざるが之に之等の設備を爲さざる可へせるが之に要する諸費用等の利害得失は輕々に斷ずべからざるものと存じ候其他の職場執務は別段に異なれることも無之保稅地域を作り之に柵を結び關門を置き取締に任ぜる等我國と同樣に候

◎樺山理事通過期　豫て東上中の樺山滿鐵理事は四日夜東京發朝鮮經由歸任す可く南大門通過は六日夜ならんと

早春漫興　早川玄洞
雲霞迭曙海之東。淑氣蓬々四野通。歌管樓臺梅柳外。何人按曲入春風。

又
拖金橫玉陌西東。獨有先生華處窮。矮屋打頭花亦笑。不妨狼倒對春風。
高野竹隱評　前詩工麗、後首音調

人事消息

▲桑原忠南道長官　五日朝退城
▲元江原道長官　同上

烏瞰錄

天國も猛獸の天國だから溜らぬ▲河馬でも獅子でも豹でもゴリラでも野象でも猛獸と云ふ猛獸は大抵到る處に唸つて居る▲處が如何に猛獸でも人間には敵しないと見えて同地の猛獸販賣の二會社は註文次第片つ端から生捕つて英米其他の動物園等に供給して居た▲無論之の事業は猛獸生捕であるから並大抵の事ではないのみならず世界無比の珍會社であつて其の儲けも可なり澤山あつたらしい▲が悲しい哉大戰開始以來聯合國が猛獸輸入處の騷ではないから該會社は大得意の全部を失つた上▲講和會議の結果右の地方迄が他國に占領せらるる事になり相なので絕營の獨逸人等は最早是等の職業からも驅逐せらる、運命になつて居る▲猛獸共は其れ見よと笑つて居るかも知れぬが人間界の猛獸たる獨逸人が猛獸國から驅逐せらるるのは何かの因緣でもあり相な話しだ▲尾崎行雄君の洋行には田川大吉郞君が輸送指揮官の格で旅費旅裝一切田川君の意見通り▲田川君が船の切符を買つて了つてから愕堂先生頻に『旅費があつたら行つて見たい』と云ふ式なので田川君も我慢ならず『先生見つともないから旅費の話はお止し下さい』と遂に慢遊の神様も存外弱い音を吐く婿である▲カ士族川君勞働問題に後半生を捧げるとか此種の會合には皆勤するとか▲而して何時も其の演說は一切同君發明の自爾術の功能である▲陳康法と勞働問題とを一緒に考へて居る處に嬌がある

仁川米豆取引所
五日の五月限
[illegible]
仁川期米
六十錢と押し寄せ五圓八十五錢と叩かれ安値は買物ありて九十八錢と返し三錢と散會
七十七錢四節七十錢六十五錢六十錢五錢六十錢平均値六十錢
▲先限一節三十六圓十錢二十錢十九錢二十九錢三錢五錢三十錢二十
[illegible]

大阪株式特電
前場　後場
東新　二一〇、九〇　二一〇、四〇
新東　五四、七〇
[illegible]

下關期米特電
五日後場(東京安の打擊に氣崩る)
[illegible]

大阪三品
[illegible]

東京現株特電
[illegible]

米騷動 貧乏退治
食費半減 常食改良 滋養十倍
專賣特許一五三四九號 林末子女史發明馬鈴薯米の製造を公開傳授するジャガ芋から米を採り酒を採り餅でも饂飩でも味噌でも醬油でも團子でも煎餅でも浦鉾でも羊羹でも蒲鉾でも饅頭でも不思議に甘味い滅法安い理想的新常食が作れる多くの試驗の結果殆ら高い馬鈴薯でも十錢で一升の米が取れて一餘澤から澱粉が出來る馬鈴薯米の飯は壽司にも赤飯にも適して珍くべき滋養に富む傳授本一冊金七十五錢送料四錢前農商務省農產課長伊藤相浦子爵醫學士の的序文が附いてゐる本代は家庭日の實行で生れ變れ狀山の如く

十年の貯藏
忽ち六版 先發後繼の士は早く一本を買つて家庭常食の改良を試みよ(代金引替注文金九十錢の事)
東京芝區新堀町三一 國食改良研究會 振替東京四〇七二番

購買入札
一、黑鉛參百五拾七瓩五分
右購買入札ス詳細ハ大正八年三月六日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

◎產婆生徒募集 規則書郵券一錢
福岡市外水茶屋町 福岡產婆養成所

男女新入補欠(廣島縣四條縣)
小學教員 試驗 能教員養成所
松本教員養成所
甲種 無試驗 定
程度 新入補欠(四月十日限り)
松本商業學校

最新刊
大正八年 最近朝鮮事情要覽 朝鮮總督府 定價九拾錢 送料六錢
佛教新集 時代 〇〇〇一二
會社創立 破產 附株主心得 一、五〇
珠算手 現はれたる 病法 七〇
論語講義 一、八〇
朝鮮教育法規 定價七十五錢 送料八錢
提要
田の中へ 一、五〇
お花と其兄弟 佐々木 四〇
姑が家物記 佐々 九五
祖國の人間 村上浪六 一、八〇
象狩の後 加 朝島 一、〇
朝鮮法令輯覽 定價十貳圓 送料三十六錢
モオ・パアサン 人間料理 今 八〇
京城本町一丁目 大阪屋號 電話六四番 振替京城一五七二番

天下一品
白鶴
仁川本町三丁目 增本酒店 電話一〇九番

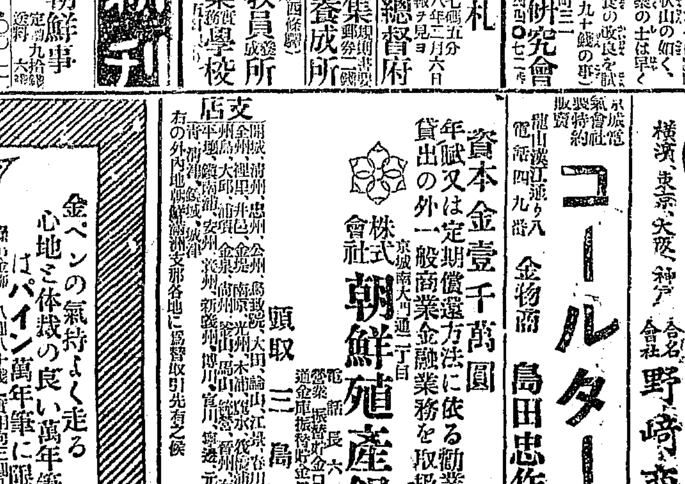
京城若草町(鐵道路中程)
眼科專門 金井眼科醫院
新築落成◉入院隨意◉日曜祭日午前中
電一五五六

◎◎ストーブ各種及附屬品
魔法瓶中瓶取替
京城府本町三丁目
和洋金物商 佐藤半次郞商店
電話長一四三番 振替口座京城二二〇番

鳳凰印靴底革
日本皮革株式會社代理店
山羊印センチュリーキッド
米國羊皮府テーラーブライン製造社代理店
ライオン印靴底鉄製造所
各皮革店ニ於テ販賣ス
横濱、東京、大阪、神戶 合名會社 野崎商店

京城氣特約 製造 販賣
コールタール
龍山漢江通り八 電話四九番
金物商 島田忠作商店

資本金壹千萬圓
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般商業金融業務を取扱申候
京城南大門通一丁目
株式會社 朝鮮殖產銀行
頭取 三島太郞
電話 長六〇一四番
營業 振替貯金口座 二〇九番
道金庫 振替貯金口座 二三番
支店 開城、淸州、忠州、公州、鳥致院、大田、論山、江景、春川、鐵原、全州、裡里、井邑、金堤、南原、光州、木浦、麗水、筏橋、浦項、晋州、平壤、海州、大邱、浦項、安州、金泉、尙州、釜山、馬山、統營、羅南、淸津、會寧、元山、咸興、咸鏡北
右の外內地朝鮮滿洲支那各地に爲替取引先有之候



金ペンの氣持よく走る心地と体裁の良い萬年筆はパイン萬年筆に限る
緑付金飾 八圓八十錢 實用向二圓八十錢
九付金飾 六圓八十錢 學生向 一圓八十錢
インキ止式 短軸 四圓九十錢 ビジネスペン 一圓九十五錢
發賣元 京城日報代理部 振替京城三〇〇番

京城西小門町一二番地
田中丸病院
【入院隨意】
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
普通病室隔離病室の設備あり
電話八八五番

（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）

○悲しき返虞行列
金谷御墓所より京城へ

金谷御墓所に於ては四日夜十時下玄宮の儀即ち御埋柩の儀に引續き十時三十分に立主奠、十時五十分に謝后土祭、十二時に初虞祭の諸儀ありて王殿下を始め參列諸員軍丁等夜を金谷里に明かしたるが翌五日午前九時朝上食の儀ありて返虞行列準備の整へ午前十時愈々故李太王殿下の位牌を奉じて行列は金谷御墓所を後に京城に引返せり。行列前後には三個中隊の儀仗兵を附し三殿下は御馬車にて神輿の後に扈從され順路平安に午後五時半德壽宮に入らせられ同七時御位牌を魂殿に奉安し同七時三十分夕上食の儀を終へ同十二時再虞祭の儀を執り行はせられたり

神輿、夕陽に映えて
歩兵隊三殿下の御馬車を警護　沿道十重二十重の人垣を築く

返虞の御行列は忘憂里で拱侯奠を終り駿路齎々と京城へ向はれた、拜觀の群衆は野にも山にも滿ち充ちて淸凉里驛前は一層多かつた午後四時卅分御行列は東大門から京城へ進まれる市內も沿道の鍾路通りは十重廿重の人垣を築いて居た鍾路三丁目の十字街附近は

◆雜沓が 甚だしいと共に哀號の聲が盛んに聞ゆた今し夕陽が西に春づかんとして御行列を眞向に照らした先驅の騎兵二騎が蹄塵を蹴つて進むと次で朝鮮步兵隊が步調正しく進む黃龍旗朱雀其他の幟旗が黃紅白紫に美しく風に旗く副輿は帷を卷げてあつた十箇の腰輿は虞主腰輿を殿として續いた

◆紗籠を 捧ぐる使丁の黃色衣が數多續く中を葬儀掛員や將軍將校が人力車で密め神輿が齎々と進む警備の步兵第七十九聯隊の一個中隊が軍靴の音高く興王殿下王世子殿下李鍝公殿下李堈公殿下の御馬車を護りつゝあつた、續いて長官や官御親戚掛員が馬車と人力車とで續く八域儀仗闕哭と云ふ

◆銘旗の 下に號泣を續けて行く一團が日に附いた喪服の人たちが跡から跡からと行列は殆ど町の長さであつた折柄の夕日に照り映ゆる葬具の金碧は一際壯麗であつた鍾路通りから光化門通りを大漢門へ恙なく返虞の御行列は德壽宮に入らせられた德壽宮內では先着の諸員が光明殿の正殿に虞主を迎へる準備を整へた

虞主腰輿還る　虞主とは御位牌のこと、寫眞は其御位牌を納めし腰輿が德壽宮門近に差懸りし處

◆擅攜は 光化門外に列を正し腰輿は門內の廊場に神輿は光殿に進み虞主は正寢に鎭められた、時に午後五時卅分葬儀深く成殿を鎖し光明殿近兩側に並ぶ紗籠の灯が仄かに神々しさ人に迫るの感があつた王殿下王世子殿下李堈公殿下は御車寄より成寧殿に入らせられた、神輿腰輿其他の葬具は列を正して賤落の大漢門を出て

◆德壽宮 に入つた、御列を大漢門に見送りたる群集は大漢門前に集まり或は跪き或は立つて號泣してゐるものが尠くない夕暮の靜寂、咽び泣く聲が悲痛なメロデーを響かせて居た

○コ殿下に御祝電
御令妹宮御婚嫁につき

英國皇族パトリシヤ、オブ、コンノート王女殿下御婚嫁に就き廿七日 天皇皇后兩陛下より令兄アーサー、オブ、コンノート殿下に御祝電を御發送あらせられしに對し四日御答電ありたり（東京特電）

○三坂小學校
四月から開校

府內就學兒童の年々激增するに隨ひ各學校共狹隘を感ずる一方にて勢ひ小學校增設の止むなきに至り目下新築中の三坂尋常小學校も愈々近日中に竣工來る四月一日より開校する事となりたるが同校を八學級に分ち古市町、吉野町、三坂町、西界洞、青葉町、岡崎町、漢江通りより生徒を便宜轉校させる由にて初年入學生を合して約五百四十名を收容する事となれり

○西本願寺に有髪法主
九條武子夫人を迎へる說

▲九條男爵 夫人武子の方（三）は現に眞宗婦人會長として時々地方を巡回し講演に布教に眞宗安心立命を宣傳し尾崎行雄氏夫人其他西本願寺門徒の信仰の的となつて居る一方本山では前法主光瑞師退職後は兎角思はしからず本山に對する信仰も漸く

▲薄れ行く 傾向なので當局者等は種々苦心の結果爰には前法主復職を策したもの、未だ順調に運ばない、そこで止むなく幼主照伯を早く得度させる事となつたもの、未だ小學在學中の幼僧長は徒らに容名のみで絶對的信仰の

▲中心人物 として宗派の要を見る事は不可能であるし又將來照伯の勉學上にも面白くないと云ふ心配もある併し武子夫人は幸ひ光瑞師の令妹で西本願寺の血統上正しいので一旦九條家から大谷家へ引戻して所謂中繼ぎの法主に据ゑようとまで進んだやうな奇說が出て

▲昨今內密 に研究相談中だそうなが其主張を聞くに『法主は必ずしも男子に限らず女子でも差閊へなく現に昔女が法主であつた歴史もある故に武子夫人が法主となつた處で尼にならなくとも有髪の儘で結構である今後の信仰は決して髪の長短で左右さるべきでない本山の

▲現狀收拾 には是以上の名案はなく佛光寺本山の如きも前法主は尼さんであつて其在職中は寺運が寧ろ好都合に運んだ問題は少し萬事が帝國の歴史を見ても女皇時代の方が比較的大問題がなかつたのではないか全く婦人の眼で一由茲に新記錄を作つて有髪女法主を一頂く事となつたら西本願寺は面目一新して大發展するか』云々といふのである

○日本の人形と玩具を米國に一千萬圓
輸出するのは容易だ
◇然し昨今の樣に評判が惡くては……

一不和時代の獨逸戰爭期に入つた昨今日本商品の評判が頻に當局に訴へられる濠洲からも印度からも米國からも—當局が最近に受け取つた紐育の矢田領事から來たのも玩具の人形に就ての不平だ一昨年中米國が世界各國から輸入した玩具の總高は百卅二萬圓で此內日本品が百十萬圓に達し

◆人形は戰前米國

◆總輸入高の一分六厘に過ぎなかつたのが最近では一躍九割に進み是亦百萬圓を超ゆ米國の人形屋に米國品の外は日本品の獨り舞臺と云ふ勢ひになつたが是は決して出來が好いからでなく獨逸商品のなくなつた爲だから今うんと腰を入れべきであるのに極めて評判が惡い人形の

◆ビリケンさんは 壞れる護謨毬は弾まぬ箱根細工は壞れ易い、比較的良いのは國旗やセルロイドもの、人形も玩具は一切扱はぬと價値が一位でフイヤデルフイア。デパートメントストア。ワナメーカーなどは日本の人形や玩具は一切扱はぬと聲明して居る相な困つたものだ是では折角戰時中に

◆開拓した日本の 販路は忽ち悲觀すべき狀態に陷るばかりでなく延いて商道德を疑はれ國民的侮辱を招くと矢田總領事の報告に依ると日本の

◆然に於てか當業者は 各國の市場に遂つて諸外國品との商況を比較研究して見る必要があると同時に不自然な仲繼商を排斥して崩れのために來る必然的な期間を防ぐことも肝要なら京人形の如き氣候の關係から米國に着くとばら〳〵に壞れると云ふ品に對しては科學的な研究も要る兎に角今後は目前の利慾にのみ逸はぬやうにして貰ひたい、若しさうでないと忽ち日本が國際商戰に慘敗を見なければならぬ破目に陷る』云々（農商務省當局者談）

○前橋の地震

群馬縣前橋測候所にて觀測せる前橋附近の地震は二十四日午後六時頃より二十五日午前へ時迄に約十回に亘り上下動の地震があり此の如きは殆ど曾有の事なるが其の前橋測候所にては極力調査中なる處一日夕刻より々地震あり赤城山方面は火山系地帯にあり休火山たる武尊山の爆發する前兆に非ずやと觀測せられ居れり（前橋）

○九十名戰死
高橋枝隊の奮鬪

二月十二日朝よりトチカレオ北方に於るタウロフユーエにて二門の砲を有せる約二千の敵襲擊し來り我軍は高橋枝隊（聯隊長大佐）之と戰鬪開始したるも敵優勢にて我右翼を包圍し高橋枝隊（隊長少佐）應援に赴き漸次敵を擊退し敵は死傷二百を遺棄し退却せるが上原工兵中尉以下九十名戰死せり（東京特電）

○英國に寡婦百萬
再婚させて戰爭の損害を取返す　離婚法改正會

近頃賀茂丸で歐洲から歸來した旅客は戰爭で寡婦となつた多數英國婦人の處置と人口繁殖策に就て興味ある談話を爲した『英國で戰爭のために寡婦となつた婦人の數は

◇百萬に近く 其中で一人の子供もない寡婦が約四十萬と唱へられてゐる、此多數の寡婦を再婚せしめて戰爭の爲に失うた人口の恢復を計らねばならぬが現行の法律は離婚が難しいので近頃有力者に依つて離婚法改正會を組織し法律研究と共に新運動を起して居る此の會は單に戰爭寡婦の處分ばかりではない

◇家庭の不和 のために離婚も出來ず夫と別居してゐる婦人をも再婚せしめ子種を得やうとするものである恐くではないか別居夫婦の數が五十萬と數へられてゐる、成る程此多數の寡婦さんと不幸な婦人を再婚せしめて子を生しめたならば忽ち人口も增加し

◇戰爭の損害 は二三十年で取返す事が出來ると云つてゐる、近頃一寸面白い問題ではある、が此計畫に對して教會では離婚は神の掟に背くものであるとて反對の氣勢を擧げてゐるから改正會の實行も容易ではあるまい』と（下關）

○屆出千三百
就學兒童多し

京城府內に於ける本年度就學兒童數は約千五百名の見込にて四日迄に屆出でをなしたる者既に千三百十二人に達し尙ほ續々屆出でをなしつゝあれば或は見込數以上に達するやも知れずと

○飛行機海に墜つ
二海軍將校慘死す

五日午前八時四十五分靜岡縣三保松原にて山內海軍中尉は口の五十一號に大隈長井上海軍少佐を同乘せしめ海軍飛行機爆彈投下演習を爲し第二回目の爆彈投下見事に標的に命中し第三回目に移らんとし機首を東方に轉回せんとせし際突然右翼に故障を生じ三百米の空中より眞逆樣に墜落し折柄附近に漁業中の漁夫等救助に向ひ船中に引揚げたりしも兩將校共絶命したり（東京特電）

○女子教員養成所
入學試驗を執行す

本年より開始の臨時女子教員養成所入學志願者府內十三名に對して二日高等女學校に於て口頭試問及び體格檢査を執行したるが五日は府外志願者十二名に對し同樣試問及び檢査を執行せり

○豹を擊留む

四日正午頃釜山府大新里長島鶴太郎氏の邸宅に一頭の豹現はれたるより長島氏は早速獵銃に實彈を込め三發ばかり續け樣に浴びせて首尾好く擊ち留め直ちに釜山署に持ち運びたるが長さ四尺而量十二貫餘全身褐色を帶びて見るからに獰猛なり商業專習伊賀校長は右の豹を剝製として教授用標本に寄贈したしと懇望し居れり（釜山）

○松原深諦老師

本派本願寺顧問特派巡教使松原深諦老師は今回信知院殿明如上人第十七回御待受御垂示披露及び御趣意演說のため去る十九日より鮮內各地を巡錫中なるが當地へも來る七日元山より來着若草町本願寺別院に於て同夜、八日晝夜、九日晝夜の五回說教をなし十日仁川に向ふ由猶京城佛教青年會は同師の入城を期し八日夕歡迎會式を擧ぐる筈

演藝

▲浪花館 七日より桃中軒□□入道一行の浪花節にて……したるもの初日の演題……と定め內地に劣らぬ好評を博せん

意地のてつぺん　ヒステリ貞操鑑　（その五）

聞く義雄も最前より、思案に暮て居たりしが、何か心に打ちうなづき、同『それ程執念く思ふなら、今日のところは伊氣戸に任せ、離別は思ひ止まらう』と言ふに伊氣戸も心を和らげ、同『君が眞實迷夢を醒まし、改心すると言ふなれば、これに上越す喜びは無い』と、言ひつゝ時計を打眺め、同『ア、思はず知らず時間を過ごした、今日は僕も午後の列車で

急に內地に行 かねばならぬ、まだ少し話もあれど、遺憾ながら御免蒙るが、兎々も都野川君、僕が不在の其後でも、心得違ひの無いやうに、又妻君も氣を付けて、夫婦互ひに睦まじく必ずこゝに頼みます』同『ハイ御親切な其御詞、死んでも忘れは致しませぬ、內地へお越し遊ばすなら、隨分お氣を付けられて、無事にお歸り遊ばすを、お待申して居りまする』と、言へど此場のおさまりが、まだ

物足らぬ其風情 察しながらも氣のせくまゝ、同『ソレヂヤ都野川君失敬』と、立上れば女房も、玄關先へと見送れば、伊氣戸も急ぎ立歸る。後に女房座に返り、夫婦互ひに顔見合せ、暫時詞もなかりしが、つきほなければ義雄は、胸に一物思案を極め、同『ア、いらざる事に時間を潰し、肝腎の金策に出かけるのも忘れて居た』と言ひつゝ、傍の皮鞄より、隱せしピストル取出し、女房に見付けられじと、懷中なし、同『豫てそなたも知る如く、今にも

迫る金の工面 聊か心當りもあれば、これより直に行つてまゐる』と立上り驅出すを、女房あはて、袖引とめ、同『成程お金の要る事は、私も存じて居りますれど、今迄過ぎた事なれば、今日に限つた事もあるまい、此頃五日は御留守にて、積る話も山々あれば、どうぞ延ばして下さんせ』と心ありげに女房が、引とゞむれば尚更に、道の聰勇義雄も、若しも企みの金策が、無事に付かざる曉は最後の手段ピストルの

引金ひくが身 の破滅と、思へば足も進み兼ね、一足行つては二足後へ、戻れば女房立ちかゝり、進む兩手を突のけ蹴のけ、出行先は遠なる、漢北山の絶頂に、日中に響くピストルの、煙と消えし鳥歸を、慘殺事件の奇聞を、廻らぬ筆の後や先、語草につゞりける（終）

淋病患者の福音
新藥エルモールの發見　富士製藥會社の名譽

▣男子の淋病 若い青年の出來心から、又は世間の際上、一寸花柳界に遊んだ四五日目から、何だか妙にムヅ痒い樣な心持がして又時々蟻が這ふ樣な痛さも感じ、次第に黃色な膿が出て來る、段々小便を催すが其のした跡が雖でもまれる程痛い。これが急性淋病の症狀である。それを外聞が惡いと治療せずに捨て置くと何時しか痛みが減り膿も少くなり素人目には殆ど全快した樣な心地になる、が酒を飲むか時候の變り目などには又元の樣な淋病の樣に再發して來て非常に苦しむ。これを慢性淋病と云ふ

▣女子の淋病 女子の淋病即ち俗に云ふ消渇は男子のそれ程痛みは烈しくない、只膿や下り物を見、非常に寒けがして熱が出る、これが段々進んで女の命取とも云ふ所の恐ろしい子宮病になるのである、幸に夫れが全快しても、もう懷妊する事能はず離緣されたり賑やかな家庭に一生を泣いて暮す事になる、故に、もし夫が妻に傳染せしめた場合は夫婦同時に治療するがよい。夫婦がお互に秘密にして別々に治療してゐると夫が全快しても妻から傳染し、妻が治つても又夫から傳染して何時まで經つても全快せずに遂に慢性にして仕舞ふ事になる

▣慢性の危險 慢性淋病程困つた病氣はない。自分では殆ど全快した氣でゐるから平氣で相手に傳染させるし、ウッカリ手に付いて眼に入れば一夜にして盲目になる風眼を起すし、其の外內部に淋毒が廻れば珍らしい瑕の不具となる。特に男子の淋菌內行して睾丸炎を起せば其の苦しさは紙筆の盡し能はざる所、幸に其が全快しても最早妊孕なして懷胎せしむる能はず、治癒の望も絶たれて仕舞ふ。されば全く此の病苦は恐い慢性患者でも左記新藥の發見を幸ひ此際一日も早く之が根治を計るべきである。

▣療法の比較 淋病の療法に三種ある。其一は洗滌療法で良く專門病院で行はれる洗滌法でよく效くが、不熟練な醫師が行ると彼の恐るべき淋菌をだん〳〵奥の方に追込む危險がある、況んや素人が洗滌するのは絶對に避けねばならぬ。其二は注射療法で學理としては最新のものであるが未だ研究中のもので效果は保證すべきでない。其三は服藥療法で危險なく最も安全であるが、其効果緩にして、一ケ月も二ケ月も服藥せねば全治せしむる事が出來なかつたのは甚だ遺憾であつた。

▣新藥の發見 そこで富士製藥會社の研究室にて研究の結果、淋病の新藥エルモールと云ふを發見した。動物試驗の結果も僅々卅分時にして速効あり、殺菌力強く惡作用なく理想的の治淋藥として最近醫學界にも確認され專門醫師にもドシ〳〵實用されて來た。これ會社の大なる名譽である。然し賣藥でないから、效能書を附して一般世人に發賣する事が出來なかつたが、今度右新藥を錠劑として賣藥免許を受け一般に賣り出したのである。故に今度は醫師に掛らずとも此の効能顯著の治淋藥を飲み自宅に於て秘密に人知れず治療する事が出來る樣になつた。尤も右エルモール錠は藥力猛烈であるから服藥後一時間後に更にフジコールと云ふ藥を飲んで之を緩和せしめる等飽くまで最新の醫學を應用し恰も專門病院に入院して治療する樣な至れり盡せりの療治が自宅で出來る樣になつたのは同會社のメイルオーダー部の特色である。それで其藥價はと云ふとエルモール錠百個入（略二週間分）金二圓八十錢副用藥フジコール同量金二圓合計四圓八十錢であります。チト藥價が高い樣ですけれども、醫師に掛るよりはズット安く且つ秘密に治療が出來る特色がある。尤も七日分の小瓶もあるが、夫れでは餘程の輕症でないと全快が覺付かなく、二度目の註文をする間に折角治り掛けた病氣が後戻りする事になるから是非此の四圓八十錢分をお勸めせる。此の四圓八十錢分で充分だが是れまで有ゆる治療に手を盡しても全快せぬ最も頑固なる慢性患者の爲めに前記藥の外更に富士三十一號治淋藥なるものも併用すれば最新の學理コンビナチオンス、メトーデの療法で有るから特別效能神妙である。本藥には一層速治する事が出來る、故に此三藥一週間分を頑固慢性に施さるゝと之れ又藥價引金十二圓にて提供するから極慢性の方は初めから之を用ゐるが御利益である

▣註文の方法 御註文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價御送金次第說明書や患者の御心得を添へ直に送藥します、又ハガキにて申越次第藥價は代金引替にて御送りしても宜しく又急性淋病は一日も早く服藥を要しますから電報で御註文下されば代金引替にて直に送藥します、此場合電報文はエフ〇ナ二ムラナンバンテナンノタレと御記載を願ひます右のエフ〇の三字でエルモール錠フジコール代金引替で送れと云ふ略號、其の下に御住所氏名を御認め記を願ひます。若し又頑固慢性用の御註文ならマン〇で分ります。かくの如く簡單な手續で諸君は彼の恐るべき淋病を簡易に秘密に――迅速に治癒せしむる事が出來ます。熱い汁に舌を燒いて膾やお刺身迄も吹いて食べたと云ふ譬へもあるが、無責任な賣藥に懲りた諸君も、是非一度は此新藥を御試みあれ、どんなひどい淋病消渴にても夢の如く速治する事は當會社の名譽に掛けてもウソ偽りは申上げませぬ

東京神田小川町二六　富士製藥株式會社　電話神田三二三〇番　振替東京一八〇八番

駿河臺下で電車を降りるとすぐ眼の前に聳へ立つ三階建の西洋館です

二十割の大利益ある　金もうけ
十圓から二十圓あれば其資金の二十割の利益ある好事業あり、新發明の營業で活動次第急速に成功す、全國各地何人にも副業本業に適す、但し山師的の物にあらず今直ぐハガキで有望の永久的資本也非常に有利の御照會に詳細說明書進呈す　東京市牛込區下谷音羽町三丁目九番地　東京化工研究會

女の生命
好評湧くが如く四日五日夜も立錐の餘地なし
大每讀者に限り割引の特典あり
七日限り絶對に日延不仕候
黃金館

京日案內
普通一回前金一行金（限五拾錢）番外一回金二拾錢
申込は前金の事

○代診至急入用
希望者は自筆履歷書携帶來談あれ
龍山元町　電話一〇四番　幾野病院

事務員數名入用
但能筆の者希望者は自筆履歷書携帶來談あれ
京城南大門內　朝鮮人參製劑所

○寫眞技師及助手入用
至急數名入用希望者履歷書送れ
滿洲長春　藤阪寫眞館

乳母又は保姆
多少教育ある年齡三十才前後の者一名雇入たし本人來談
京城南山町二丁目　白上

西洋料理店讓渡
電話並に道具付にして京城目拔の場所　光化門通　電一四四七番　坂本

○新古衣服注文送
質流小紬、澤山有紋付綿物等及遊廓向安價大勉強送不向返金損なし
神戶楠町四近江屋仕入部（元京城）

○落葉松苗木　京釜線芙江驛　芙江苗圃
○山赤楊苗木　京釜線芙江驛　芙江苗圃
○杞柳細葉種苗　京釜線芙江驛　芙江苗圃
○落葉松苗木　京釜線芙江驛　芙江苗圃
○山赤楊苗木　京釜線芙江驛　芙江苗圃
○杞柳細葉種苗　京釜線芙江驛　芙江苗圃

○家庭内の遊び二つ三つ

＝幼稚園との聯絡が必要
＝母親の注意事項の二三

東風吹く暖かさに身も心も輕くなつて幼子達は戸外の運動を喜ぶ樣になりました、子供を天地の自然に親しませるのは勿論よい事です。が餘り

▽戸外の活動 許りをさせて置くと體育上によい代りには智育が疎かになつたり忍耐力が乏しくなつたりするので雨の日や遊び疲れの折々はそのお母樣の注意で相當な作業を與へると幼兒は其處に多少の責任と興味を持つて靜かに一人で過ごすものです家庭内の遊びを二つ三つ紹介すると其一つは兒童に紙と繪の具を與へることです染物遊びとでも名付けたらよいでせう、紙は大小正方形や三角形とか遙とかを染料に浸させて絞り染を作らせます、天氣のよい折ならば古新聞にのせて天日に干し乾いたら

▽色鉛筆で模樣 など隨意に書かせます、これは人形の着物や帶や疊紙などに應用されます

大にボール紙や絲等を與へますと絲卷とか秤とか毛鞠とか子供相應のものを作ります而も長時間を費して成るべく丹精を凝らすものです、それから木片を拵つて大工仕事をするのは大層喜ぶものですが刃物を使用するだけ少し危險も伴ふので之は監督者が有る場合に與へるがよいと思ひます

▽女兒は洗濯 なども大變好きますから時には自分の半襟位洗はすのもよいと思ひます、次には古葉書を與へることです研究心のある兒童や着想が旺い者又は觀察の密な子供はこの古葉書を應用して机、人形、火鉢、飛行機、汽車、電車、自動車など子供の耳目に親しんでゐるものを多く作り上げるものです斯うしてゐる内に

▽着想も觀察 も皆進歩して遂には複雜なものをも工夫する樣になるものです、一體今迄はこの種の作業は幼稚園の仕事と思つて居たものですが家庭でお母樣がそれだけのものを與へる心得があると家庭と幼稚園とは互に結び合つて兒童を導いてゆかれる譯になります

小説 母と子 本日休戰

○新入學ご被服費

新に女學校や小學校に入る孃さんの
＝頭から足までの學校着＝

花を待つ間にお子樣方の新入學期が近附いて來ます現在通學してゐる方は別として今年初めて入學する衣服調度費を目積りましたらかなりの額に上ります今

▲中位の支度 を標準として細かく書出してみると次の樣です、先づ女學校へ行く孃さん方は、銘仙一疋十三圓(着物と羽織)一、甲斐絹羽織裏地四圓五十錢一、着物裏地三圓五十錢(胴裏八掛金巾メリンス袖廻し)一、尻掛料八圓五十錢(表友禪モス、裏金巾メリンス袖廻し)一、袴八圓五十錢(カシミヤ二尺幅のもの五ヤール半)一、縞の細帶)一、帶四圓(袴下帶)、靴八圓一、五圓(靴下、メリンス風呂敷、繻絆半襟、紙入、半巾、櫛、リボン、羽織紐を含む)合計五十五圓也です、着物でも羽織でも贅澤をいふと限りがなくなります

▲一口に銘仙 といつても五圓で求められるのもあり十圓のもあります袴も絹カシミヤはヤールで二圓七八十錢から三圓以上もするのですし靴もボックスやキッドとエナメルの爪先なれば十二三圓します、右の計算の中で少しでも心を許すと總體では十五圓乃至二十圓の差額が出ます、女學生用の服裝は絹が上品で嫌味がなくて一番よい樣です、帶はモスリンでよいのですが袴を付けるにはモスリンよりも

▲繻子や博多 の帶なしつかりした品がよいと思ひます、近頃は女學生にリボンを餘り用ひなくなつた代りに櫛や洋銀又は翡翠類ひの簪が多く喜ばれる樣です、それから尋常小學へ新入する學齢の孃ちやんには洋裝の方が動作に便利ですし春秋冬の三季の間一枚で濟むところから都合がよい樣です、七八歳のお子さんの洋裝として見積りますに一揃二十圓(これはダブル仕立でないもの

▲ダブル仕立 になると手が掛るのと布が餘分にいるので二割位は高くなります)靴一足三圓、洋衣上下五圓、帽子二圓五十錢(提鞄、靴下、リボン、半巾等が四圓五十錢)合計三十五圓です、和服で見積りますと四つ身として五圓か、モスリン着物表三圓五十錢が裏地金巾袖廻しモスリン七圓が羽織又は被布表双重地、裏(友禪モス頭金巾袖廻しモス但しこれは一つ身仕上に出など付けて着安き樣に仕立てるがよいと思ひます。七八歳の

▲子供の襦袢 に四つ身は縫ひ込みが多くて動作に少しで重くなりますから)二圓五十錢か兵兒帶(絞りモスリン等)四圓が袴(カシミヤ二尺幅、二ヤール六七分)三圓が靴、五圓が雜調度費合計川四圓です普通の家庭では大抵表があるから裏を買ふとか着物や被布はあるから袴だけ新調するといつた調子なので目立たぬ被服料も新に整へれば七八歳の子供の衣服でも相當にかかるものです(東京)

○パラソル

◆江戸趣味は影を隱して
◆圖案が西洋風になつた

パラソルを手にしたい季節がやがて來る今年はどんな色が持て囃されやうとして居るか、今年の流行は衣服裝飾總ての上から、江戸趣味なるものは全く沒却されて、西洋風の圖案を取つて來て大戰後に來る平和の流行界を飾らうとして居るが洋傘も全くその

◇傾向 を帶びて好みが總てハイカラ的である今流行の色の一つなる臙脂牛和色とか云つて居る青、マアそこらを中心として華美な方には海老茶、淡紅、緋、青磁、紫、地味な方には黑、紺、鐵などがある而してそれは實用向の外は刺繡の加工ならぬはなく又全く西洋風の

◇圖案 で高價な物になる程刺繡は多く且つ密であるが意匠はごちらかと云へば清楚である、綸子の縁には多く紗織を附けるそしてそこには最新流行の朦朧式の染を出し或は刺繡風の織模樣の上に更に刺繡の加工をする例へば紗の地を割し數本の白縞を出して水に見せて、そこに紅、青、白、紫、等の

◇水玉 を散らしたもの等或は金紗縮緬の地を全體に花重ね木の葉重ねの模樣にするとか或は黑や紺の地に白絲で繡を現はしたもの周圍の紗織の上に織出しと刺繡で極めて淡泊な色選ひの模樣をあしらつたもの等である大きさも深さも變らず柄は長く清楚な好みを主とし水牛船甲の支へあるもの彫を施したもの或は革附きの物が歡迎される

○古半襟の加工

婦人間に流行

梅も咲き初めた暖かさに何うやら着物の汚れも目に立つと共に寒い間は肩掛で被はれてゐた半襟が美しく見ゆる季になりました、其半襟に就て近頃或一部の婦人の間に古半襟を美しくする經濟と趣味とを兼た加工が流行して居ります それは刺繡代りに金銀砂子箔を使つて模樣を置くので新調の

無地襟 に施せは勿論に淡ですが古くなつた襟とか或は派手で掛けられぬ襟を色褪みさかしたのに自分の好みの模樣を加工すれば活かして使用することが出來ます、その方法は先づ半襟の一方を鏝襞の上に平に置き、上から砂子箔を濃淡任意に振りかけ其上に他の一方を重ね鏝襞を萬遍なく當て二三分間過ぎて離しますと前に振りました砂子箔は上下兩面に同時に附著して一度に

二枚兒 加工いたしますから手間も要らず又方法も容易です、これを源氏模樣や帶地などに黑繻子など又長襦袢などに染模樣のあしらひに此法を利用すると目先の變つたものになります、尚ほ此他に自由に箔をつけられる方法は前ちがつて糊をもつてつけるのです、而して本金銀は高價ですから金の代りに眞鍮粉、銀の代りにカルシューム粉を用ゐますそれは先づ布の上に形紙(刺繡用の)を置き其上から糊を指にてすりつけ平にする爲めにヘラにて一度こすりその上へ

金銀粉 を振つて形紙を靜かに取り去りますと糊についた粉が好みの模樣となつて殘りますそしてそれは永く保つて居ります形紙についた箔粉は少し乾いた後羽ではきとれば無駄なく使用が出來ます、次にこの糊は普通の煮糊に砂糖を糊の半分位交ぜたもので後に糊に水を交ぜたりしてはいけません初めから適當のかたさに煮て置くのです、つまりこの加工には鏝でする法と糊でつけるのと二つあります、鏝の方のは金銀箔に糊が交ぜてあつて糊で著ける方の箔とは性質が違つて居りますが何れも

繪の具 とか藥品店で一袋十錢位で賣つて居ります、これは容易な加工ですが多少練習の必要がありますから實驗を重ねて實物の布に施さねばなりません、手始めとして先づ割合に容易なのは糊でつける方です、これの十分經驗を得た上は半襟着物に止まらず小さな袋物なり其他纏なり刺繡の代用にする事が出來ませう

大阪財界便り

荷造り包裝の不完全は粗製濫造と[illegible]

▲荷造原因 不完全による直接及間接の打擊[illegible]少ならざるなり[illegible]容易する爲通關手續きに支障を來[illegible]間接に滑良の評判をなしてゐる[illegible]以て品價も多く而も貨物の大半は[illegible]本商工會にては此國荷主に對し[illegible]三左項の注意を促して居る

▲破損變更 本邦商品の荷[illegible]價額減退、汚點腐敗を生ずる事[illegible]大半破散し全然商品の價値を失[illegible]値引若くは解約せんとしつゝある[illegible]を以て從前の如き不完全なる荷造[illegible]

○日報歌壇

みなし兒 百瀬 千尋

泣きぬれて聞なさほく〳〵ゐゆくなるりはひ悲しみなし兒の身の
しみじみとこの闇路かば喚きゆくしげき涙も人はしらじな
ひとりもい夕方まけて出でて行けわが世は更にさみしきもの哉
はしたなき人の情けにほださるるみなし兒なれば悲しからずや

○ 京城 平生 松平

水鄉の春逝みかも酔人の緋衣水に映るなりけり
靜つたか黑き瀬の流れ行くさ男一人が見つめてゐたり

○ 美代

あふよかなしき心を古ふさトランプさり出す小夜のしじまに
わがまみにするごくせまる鑵の間ゆふさ觀ったる春近き日輪
ある時は心おのゝくわれなれば寄ふふ夜ふけにふともだしたる

○冷笑のうちより 東京 百合

かにかくに君に捧げし心なり何せんとして都へはやる
雪の夜は笑ひたゝへて御君の昔がたりに我が額はてる
追放の身なさにかくに運び入れし都のさまのかなしくもあるか
努むべし必らずさ奪き錐おきぬ何ぞなきむ努力ぞや生も

◎日報柳壇

歎かるた 百雷
お手付に女を發す鼻の下 同
陣形を兩手で隠す卑怯者 同
女引揚て血出たら嬉しがり 同
むべ山で案目とられる大男 同
歌がるた失戀の札取る不吉 輝瓏
子供等は活動へやり歌骨牌 三千棒
かるた會時計は遠慮無く進み 同
退い月かるた歸りの二人連 吾輪坊
歌がるた韓紅に憤り 同
人知れず思ひ合ふかるたの夜 笑城

○最新式の有効美身劑 姿と顔色こそ婦人の生命、美を保つ上に於て最も警戒すべき時期であつて寒中の油斷も取返しのつかぬ事となるのである惡寒さの際は婦人許りでなく男子とて餘程肌の保護をよくせない事には年中肌荒れで始末の行かぬ事になる地肌を保護し惡寒さの際も平氣で肌荒を嘲ふ必要のない樣にするには何してもクリームのお蔭に依らねばならないが中にもクラブ洗粉本店から賣出して居るクラブ美身クリームは全くアレ止めには一番効力があつて外出の際など此のクラブ美身クリームを塗つて置けば顔や手足の荒れる心配はない

▲判任官生君 雜貨店の小僧が[illegible]を盗むから取締[illegible]されば御自[illegible]でなさい自分の方[illegible]雜貨[illegible]借て金の支拂な確[illegible]又德利や布袋[illegible]ぬ為め雜貨屋から請求されたのが御[illegible]に行かぬめ[illegible]出しになつたし[illegible]

[illegible]
・肥前と肥前〃分縣に偏する分子は[illegible]一計り高くて其の試合に思惑であ[illegible]京城商人は馬[illegible]人あり劉髪の人あり擬猫の人ありするが如く歐洲では口先の人あり愛猫好きの人あり國を異にすれば自ら人の好み東洋で怜悧な人も西洋では馬鹿に見ゆるのであらうと思ふ是れ人種が異なるから從つて其國情が相互に通ずる結果であらうと思ふのである質に止むを得ぬことにあらずや相互國民の意志疏通が必要也(東洋の偉人)二月二十六日本欄に『日本生』の『忠告的』意見のあるが如く僕も近い內地より移住し或る商店な[illegible]る通信界は內地に比し不親切と云ふも過言にあらず市中各郵便所殊に中本町東郵便所の如きは其の職員の態度傲慢の風あり其の[illegible]に付不明の點など尋ねても其說明や其の知らざるを恥つて侮辱的に答ふ內地より渡來し初めて僕一に感ずる所なり今少しく便所の如きも郵便局員の監督に注意し一般公衆に信用を得る樣致し心ある[illegible]の本町通りは不便通りで何もあつたものぢやない左側通行右側通行で[illegible]多い又自轉車の交通もすばらしい勢で走つてるが自轉車に乘る者少し公德心を出し給へ(捨草)

名刺 京城 太平堂 電話二七二番 振京三六七番

オタル 印一手販賣 京城若草町四〇 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三二番

ちゞれ毛

ドンナ縮毛でもタシカに直り益々美しくなる縮れ毛直しを發見しました一般に知らせます ハガキ下さい 無代進呈 東京淺草山の宿町十一丁目

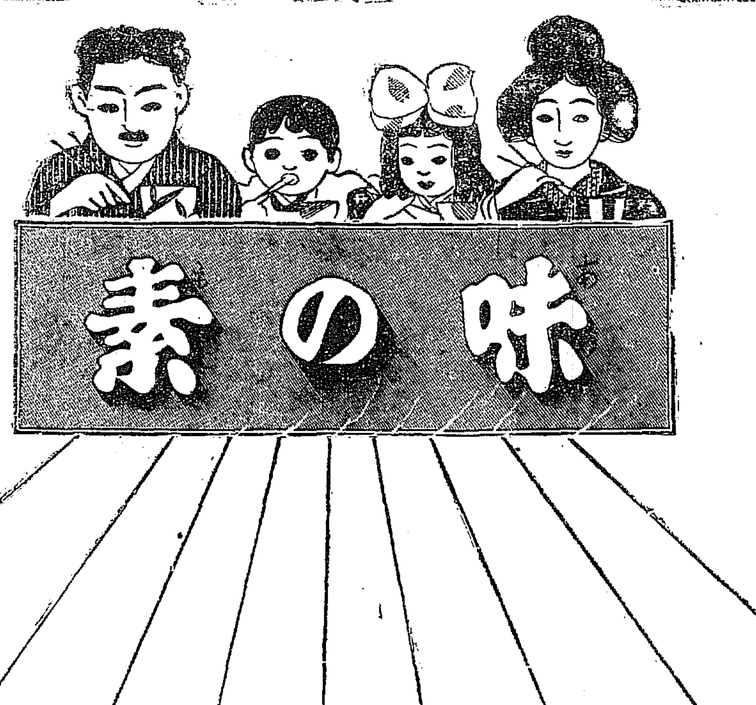
珍本 ●見ても讀んでも心が浮立つ江戸時代から現代の今日まで口で言へない樂みな味は私はハガキで新聞名記入御申込あれ ●目錄無代進呈 東京小石川高田老松町 [illegible]文館

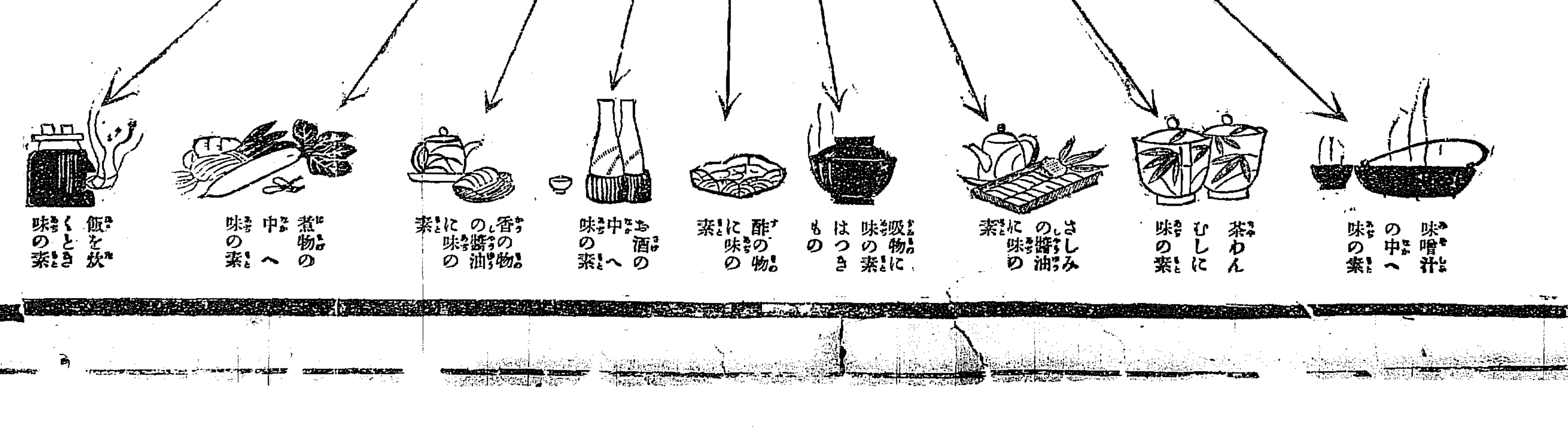
色白藥 毛生藥 東京美容院の色白藥毛生藥にきび、そばかすの藥ぬけ毛止め腋毛藥やせる藥等一切の美顔料及藥品は院長北原十三男氏數回の洋行研究と本院の實地經驗に成り日々數百の來院者に使用して絶大の信用を博し確實なる物詳細說明書進呈 發賣元 東京神田駿河臺[illegible] 日本化粧品株式會社

タツタ一言 「婦人病になやみつゝおからだが心配です」と服用遊ばさぬ方の 中將湯 本舗 東京 大阪 津村順天堂

ゆびきり ひゞしもやけ切疵腫物火傷痔疾等の大妙藥は 定價五錢拾錢三拾錢五拾錢 本舗大阪東區[illegible]中井馬鑑製 御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

味の素



味の素は小麥の蛋白質を原料とし巧妙なる機械力と微妙なる化學の力とを以て精製した純白無臭の粉末で湯や水に容易く溶け、其美味しさは有ゆる飲食物中の『旨味』を集めたものと同じですから、和洋料理は勿論飲食物なら何へでも少量を添へて風味と滋養分とを增すのみならず饐味腐敗を防ぐ效力があります殊に一切生臭氣を含みませんから精進料理の調味料には中分があります、それで滋養分は牛乳や鷄卵に數倍して居ます不斷的滋養料です。

味の素の使用法は誠に簡單でお味噌汁なり醬油なり召上るもの〻中へ少量を加へれば、それで完全に風味に出て美味しくもあり、又濃くも淡くも匙加減で自由自在ですから從來の調味料などに比べて手數も要らず時間もかゝらずお忙しい時やお急ぎの時などは此上もなく重寶で三度の食事は勿論お料理には缺くべからざる品で御座います、旅行の時に此『味の素』をお持ちになつたらそれこそ『味の素』の重寶と美味と滋養を永久に忘れることは出來はすまい。